

臨時日本標準規格 (速報版) 第三輯

工業品規格統一調查會編



775  
262

# 臨時日本標準規格

(速報版)

## 第 3 輯

---

番 号 (類別)	名 称	(頁)
臨第 172 号 (E)	一般用自轉車	( 1 )
臨第 262 号 (E)	一般用自轉車附屬品	( 37 )
(正 誤)		( 50 )

---

技 術 院

工業品規格統一調查會

775

262

775

262

### 緒言

自轉車ハ我國ニ於テ廣ク用ヒラル、輕便ナ車輛デアアルガ  
 軍用トシテモ最近多數用ヒラレ重要視セラル、ニ至ツタ。  
 然ルニ之ガ標準規格ノ制定無カリシ爲、部分品ノ形狀寸法  
 ガ區々材料ノ配給、部分品ノ補充等ニ不便ヲ感ジ、製造  
 上及使用上少ナカラザル支障ヲ來シテ居タノデアアル。

本調査會デハ以上ノ欠陥ヲ解決スル爲自轉車ニ関スル臨  
 時日本標準規格ヲ制定スルコト、シ、一般用自轉車及其ノ  
 附屬品ノ規格ガ決定セラレタノデ、本冊子ニ之ヲ纏メテ收  
 録發表スルコト、シタ。

自轉車ノ使用者及製造者ハ努メテ本規格通りノモノヲ採  
 用シ、規格統一ノ促進ニ協力セラル、コトヲ希望スルノデ  
 アル。

(1)

臨時日本標準規格

第172号

## 一般用自轉車

類別 E

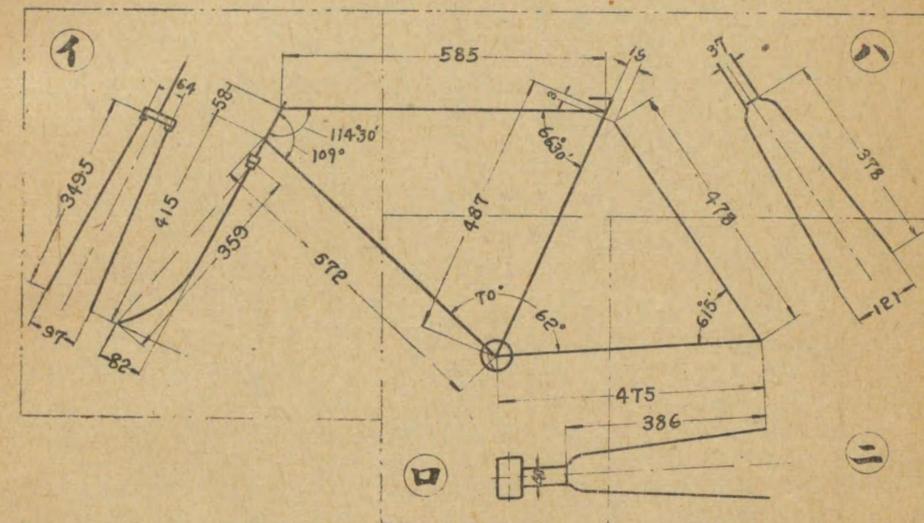
頁 1

本規格ハ時局ニ鑑ミ臨時的ニ制定シタル

モノニシテ當分ノ内之ニ依ルモノトス

本規格ハ一般乗用自轉車ニシテ車輪ノ外径 660 mm (26 吋) 大接手中心ヨリ鞍接手上面迄ノ  
 高 500 mm ノモノニ之ヲ適用ス

車體 (記号 F) 單位 mm



區分	名稱
①	ヘッド及前ホーク部
②	大接手部
③	鞍接手部
④	後ホーク及後ステア部

- 備考 1. 本図ハ中心線ヲ表スモノトス  
 2. 本自轉車ノ最大載荷量ハ鞍上ニ於テ 80kg 荷台上ニ於テ 50kg  
 ヲ標準トス

昭和 16 年 6 月 4 日決定

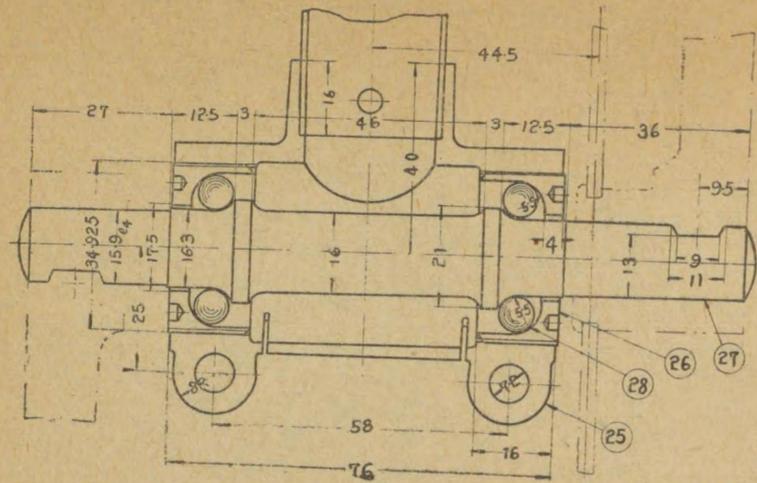
工業品規格統一調査會  
(第四部臨時第一委員會)

昭和 17 年 4 月 15 日改正

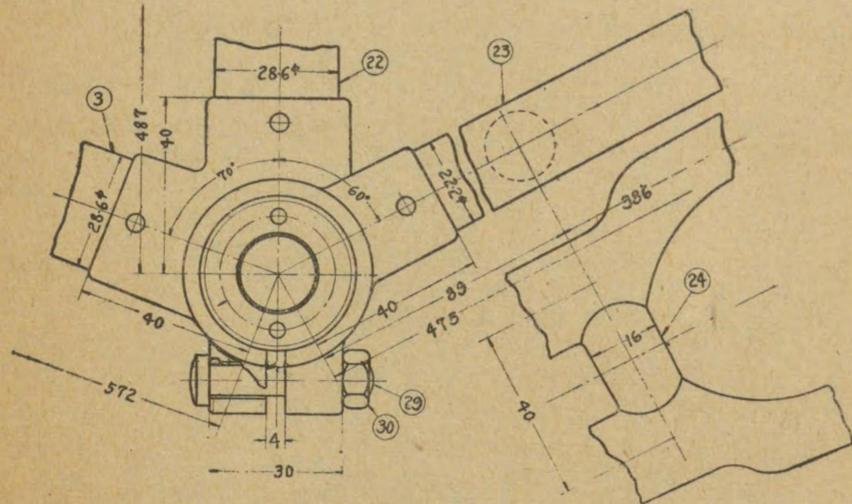


車体 (記号F) 大接手部 ㊦ 単位 mm

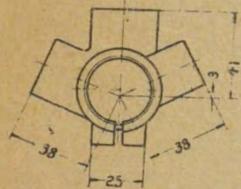
第 1 図



第 2 図

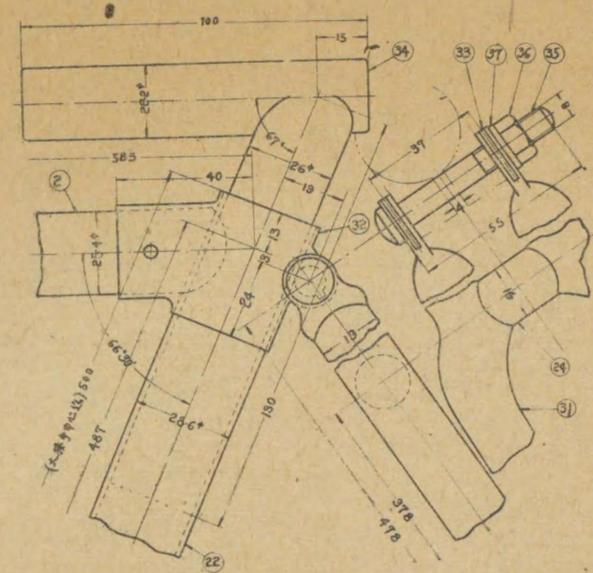


第 3 図



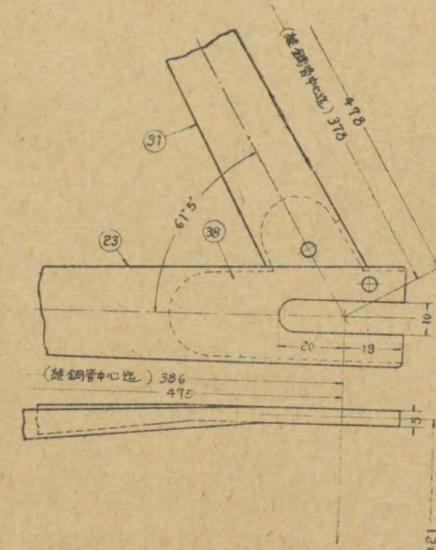
- 備考 1. 「クランク」軸受鋼球ノ径ハ 6.35 mm (1/4 吋) トシ左右球受ニ各 11 箇ヲ使用スルモノトス  
 2. 「クランク」軸ノ「クランク」ニ嵌ル部分ノ寸法差ハ  $e_4$  ( $-0.030$  mm) トス  
 3. 大接手ヲ鋼板ニ依リ製作スル場合ハ第 3 図ノ寸法ニ依ルモノトス  
 4. 大接手胴ノ内面ニハ薄鋼板ヲ挿入シテ塵埃ノ侵入ヲ防止スルヲ可トス  
 5. 球當リ部ノ硬度ハ「シヨア」70 以上トス

車体 (記号F) 鞍接手部 ㊦ 単位 mm



備考 鞍接手ハ鋼板ニテ製作スルコトヲ得此場合上鋼管ハ立鋼管ニ抱合スコトヲ要ス

車体 (記号F) 後ホーク及後ステー部 ㊦ 単位 mm

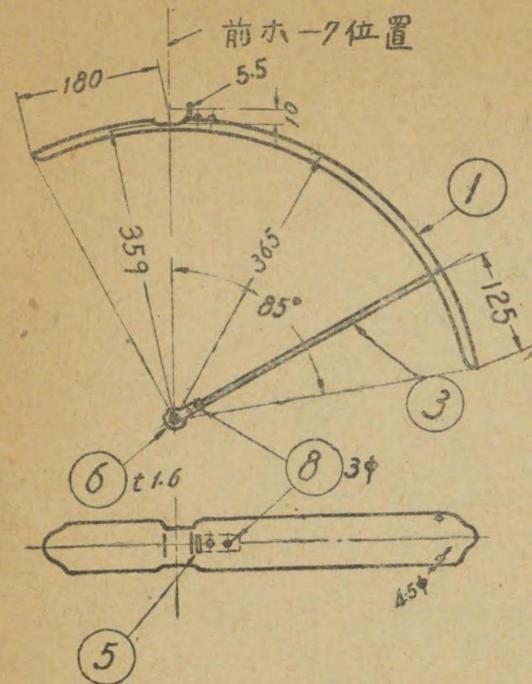


臨時日本標準規格

第 172 号

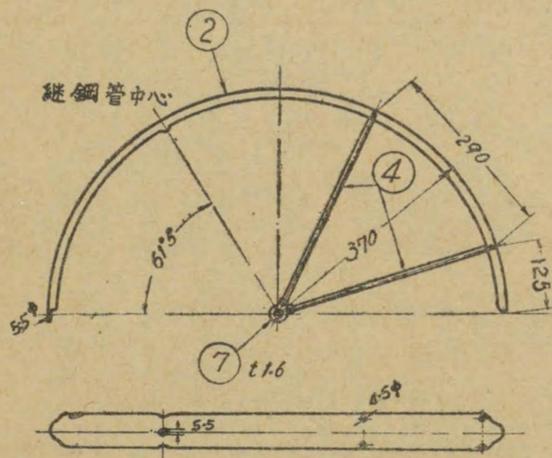
泥 除 (記号M)

単位 mm



材 料 表

番号	名 称	箇数	材 料
①	前泥除板	1	磨 帶 鋼
②	後泥除板	1	磨 帶 鋼
③	前泥除ステー	2	鋼 線
④	後泥除ステー	4	鋼 線
⑤	前泥除取付板	1	薄 鋼 板
⑥	前泥除用ステー - 扇	2	薄 鋼 板
⑦	後泥除用ステー - 扇	2	薄 鋼 板
⑧	前及後泥除用 鋏	10	鋼 線



- 備 考
1. 泥除ト「タイヤ」トノ隙間ハ 35 mm 以上トス
  2. 「ステー」ハ前泥除 = 1 箇所後泥除 = 2 箇所トシ断面ハ径 6 mm ノ半丸ヲ普通トス
  3. 泥除板ノ材料ハ厚 0.5 mm 幅 95 mm ノ磨帶鋼トス
  4. 補修用泥除 = 限リ厚 0.4 mm 幅 89 mm ノ磨帶鋼ヲ使用スルコトヲ得

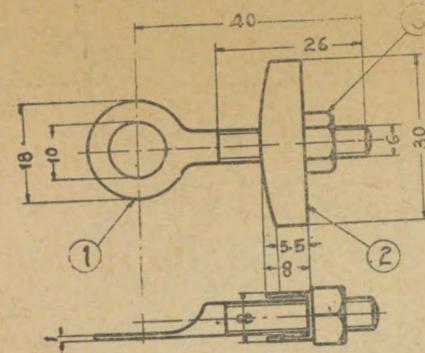
臨時日本標準規格

第 172 号

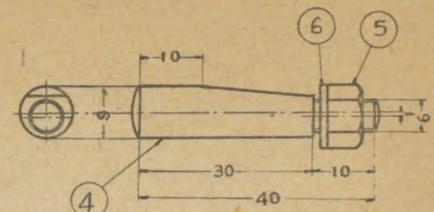
組 立 小 物 (記号Z)

単位 mm

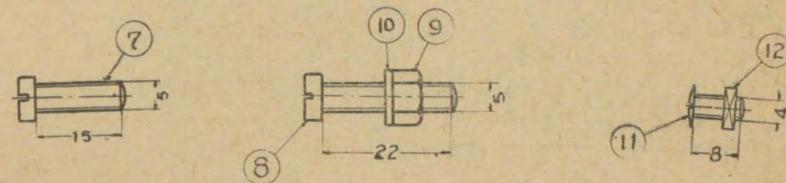
第 1 図 チェン引



第 2 図 クランク止栓



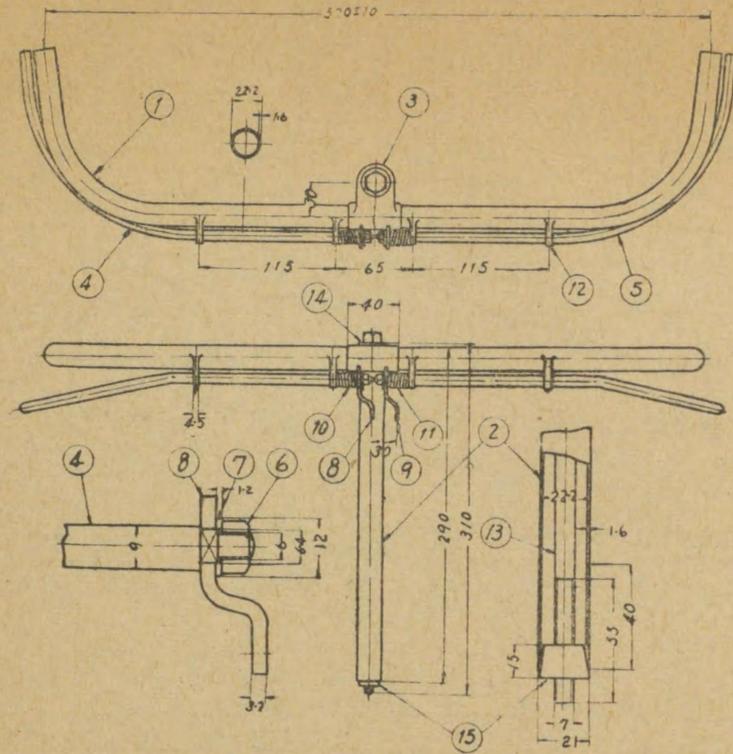
第 3 図 前泥除取付小ねぢ 第 4 図 後泥除取付小ねぢ 第 5 図 泥除ステー取付小ねぢ



材 料 表

番 号	名 称	箇 数	材 料
①	チェン引ボルト	2	鋼 線
②	チェン引舟	2	帶 鋼
③	チェン引ナット	2	六 角 鋼
④	クランク止栓	2	磨 棒 鋼
⑤	クランク止栓ナット	2	六 角 鋼
⑥	クランク止栓座金	2	薄 鋼 板
⑦	前泥除取付小ねぢ	1	鋼 線
⑧	後泥除取付小ねぢ	2	鋼 線
⑨	後泥除取付ナット	2	六 角 棒 鋼
⑩	後泥除取付座金	2	薄 鋼 板
⑪	泥除ステー取付小ねぢ	6	鋼 線
⑫	泥除ステー取付 四角ナット	6	平 鋼 線

ハンドル (記号HI) (1) 単位 mm



材 料 表

番号	名 称	箇数	材 料
①	ハンドルバー	1	帯鋼又ハ鋼管
②	ハンドルポスト	1	帯鋼又ハ鋼管
③	ハンドル接手	1	可鍛鑄鉄又ハ帯鋼
④	右ブレーキレバー	1	丸 鋼
⑤	左ブレーキレバー	1	丸 鋼
⑥	ブレーキレバーナット	2	磨 棒 鋼
⑦	ブレーキレバー座金	2	薄 鋼 板
⑧	右 は と	1	薄 鋼 板
⑨	左 は と	1	薄 鋼 板
⑩	右 ば ね	1	硬 鋼 線
⑪	左 ば ね	1	硬 鋼 線
⑫	レバ ー 受	4	薄 鋼 板
⑬	引 上 棒	1	丸 鋼
⑭	引 上 座 金	1	薄 鋼 板
⑮	引 上 う す	1	鑄 鉄

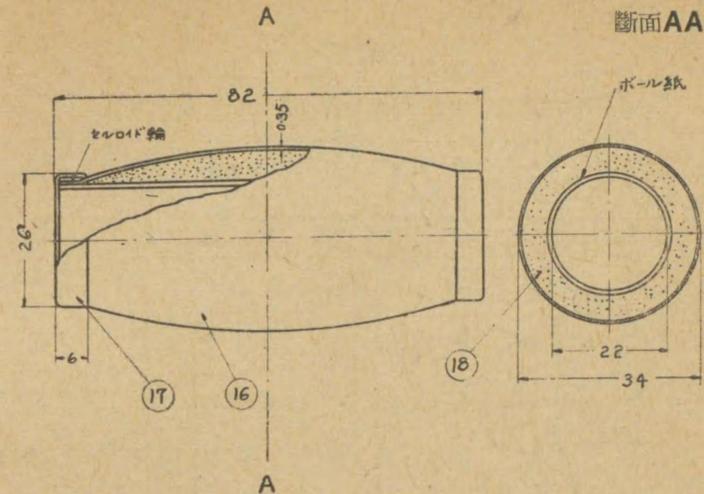
備 考

1. 「ハンドルバー」展開長ハ最大 700 mm トス
2. 右「ブレーキレバー」及左「ブレーキレバー」ノ展開長ハ各最大 370 mm トス
3. 右ばね及左ばねハ直径 2 mm ノ硬鋼線ヲ用ヒ内径 9.5 mm 8 回巻トス
4. レバー受ハねぢ込トスルコトヲ得

ハンドル (記号HI) (2)

握

単位 mm



材 料 表

番号	名 称	箇数	材 料
⑯	握	胴 2	セルロイド
⑰	握 キ ャ ヅ プ	2	セルロイド又ハブリキ板
⑱	握 充 填 物		適 當 ナ ル モ ノ

- 備 考 1. 胴ノ内面ハボール紙ニ依リ内貼スルヲ可トス  
2. 「キャッツ」ノ展開円ノ径ハ 40 mm トス

ブレーキ材料表

番号	名 称	箇数	材 料	番号	名 称	箇数	材 料
①	短 棒 頭	2	薄 鋼 板	②5	小クランク取付輪	1	薄 鋼 板
②	短棒小ねぢ	2	鋼 線	②6	取付輪かかしめねぢ	1	鋼 線
③	短 棒	2	鋼 線	②7	取付輪座金	1	薄 鋼 板
④	だるまねぢ	3	磨 棒 鋼	②8	取付輪小ねぢ	1	鋼 線
⑤	だるまナット	4	六 角 鋼	②9	小クランクかかしめだぼ	1	丸 鋼
⑥	だるま座金	3	薄 鋼 板	③0	長 棒	1	鋼 線
⑦	だ る ま	2	磨 棒 鋼	③1	長棒止金具	1	磨 鋼 板
⑧	前 パイプ	1	磨 帶 鋼	③2	鉄 4mm	2	鋼 線
⑨	かしめだるま	1	磨 棒 鋼	③3	大クランク	1	鋼 板
⑩	かしめ座金	1	薄 鋼 板	③4	ば ね	1	硬 鋼 線
⑪	前 又	1	薄 鋼 板	③5	段付ねぢ	1	磨 丸 鋼
⑫	足	4	鋼 線	③6	大クランク取付金具	2	薄 鋼 板
⑬	舟	左2 右2	磨 鋼 板	③7	ねぢ 5×13	9	鋼 線
⑭	舟 ね ぢ	4	鋼 線	③8	調節金具	1	薄 鋼 板
⑮	ナット 5mm	7	六 角 鋼	③9	調節ねぢ	1	鋼 線
⑯	座金 5mm	6	薄 鋼 板	④0	調節ナット	1	六 角 鋼
⑰	ゴ ム	4	ゴ ム	④1	後又かしめ座金	1	薄 鋼 板
⑱	後 パイプ	1	磨 帶 鋼	④2	後 又	1	薄 鋼 板
⑳	割だるま	1	棒 鋼	④3	右 足 受	2	薄 鋼 板
㉑	割だるま小ねぢ	1	鋼 線	④4	左 足 受	2	薄 鋼 板
㉒	小クランク	1	鋼 板	④5	足受取付金具	4	磨 鋼 板

昭和 16 年 6 月 4 日決定

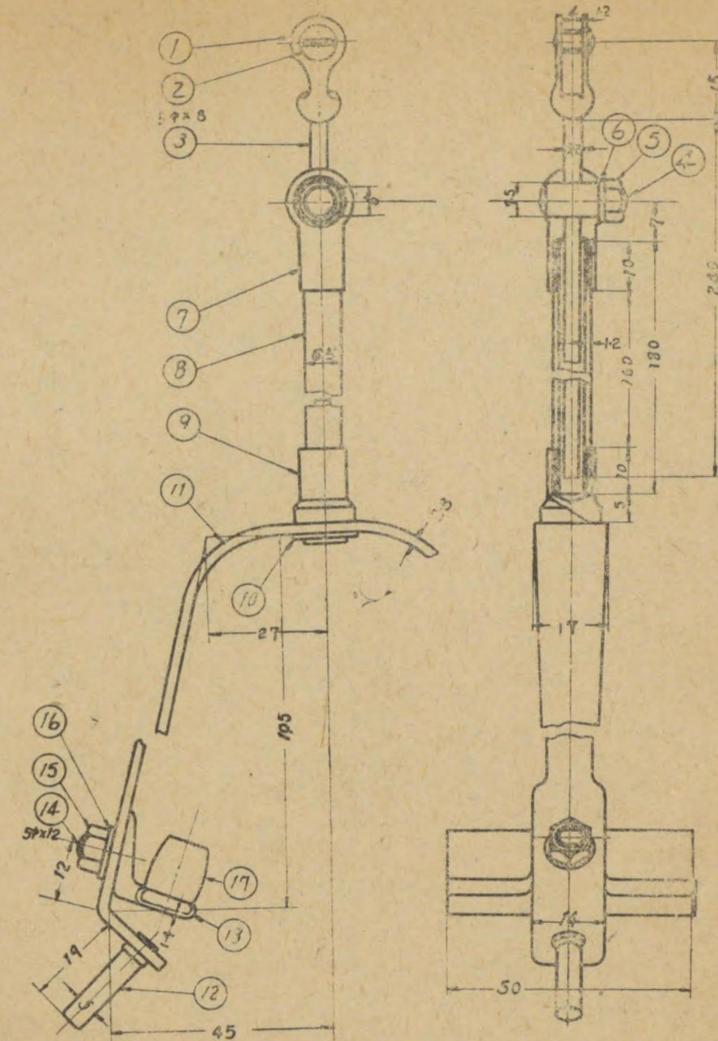
工業品規格統一調査會  
(第四部臨時第一委員會)

昭和 17 年 4 月 15 日改正

ブレーキ (記号B)

前ブレーキ

単位 mm



備考 前又ノ展開長ハ最大 300mm トス

昭和 16 年 6 月 4 日決定

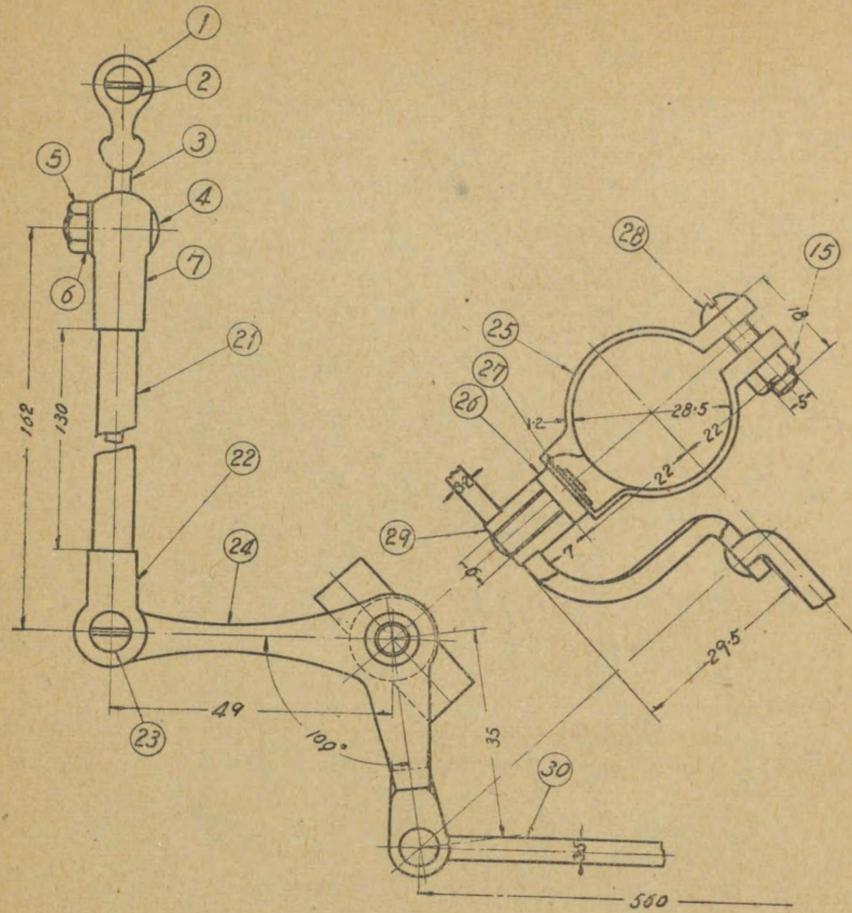
工業品規格統一調査會  
(第四部臨時第一委員會)

昭和 17 年 4 月 15 日改正

ブレーキ (記号B)

後ブレーキ (1)

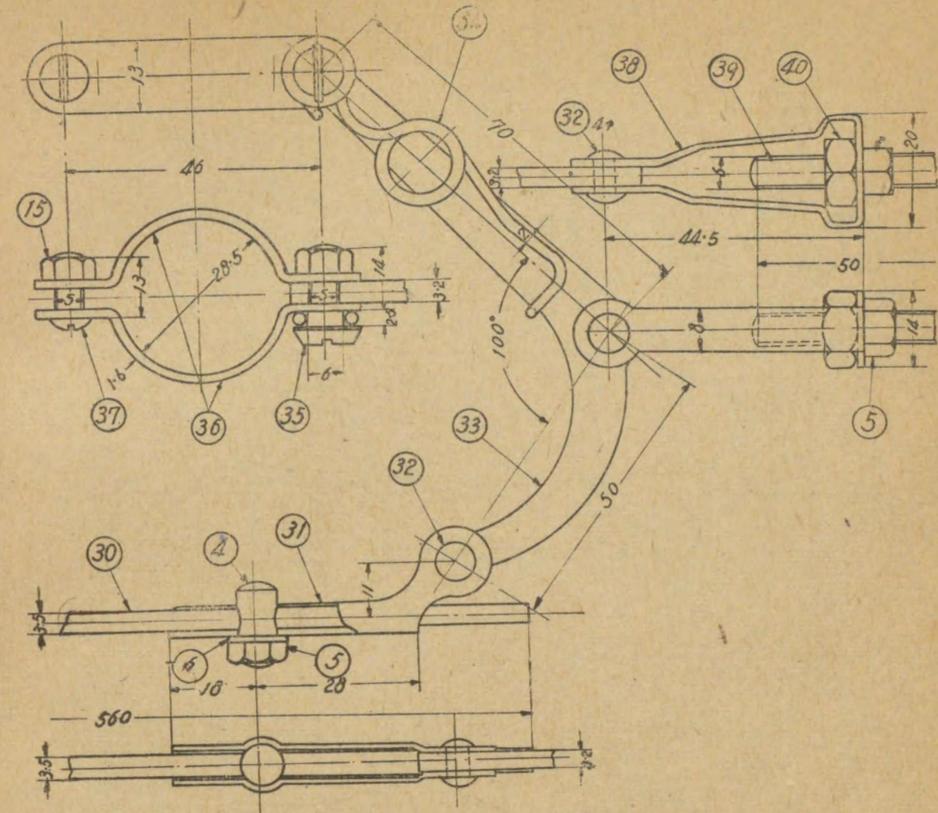
単位 mm



ブレーキ (記号B)

後ブレーキ (2)

単位 mm

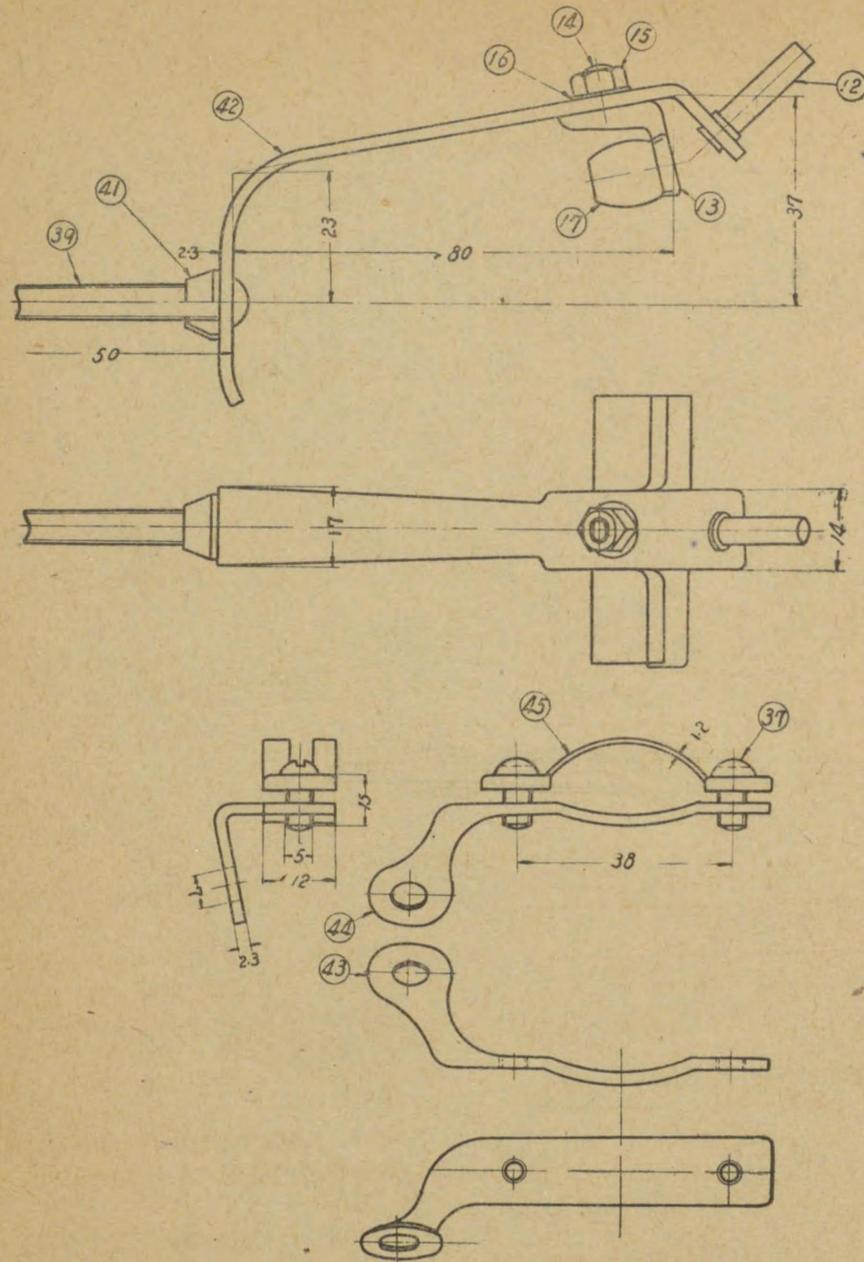


775  
26

ブレーキ (記号B)

後ブレーキ (3)

単位 mm



備考 後又ノ展開長ハ最大 228 mm トス

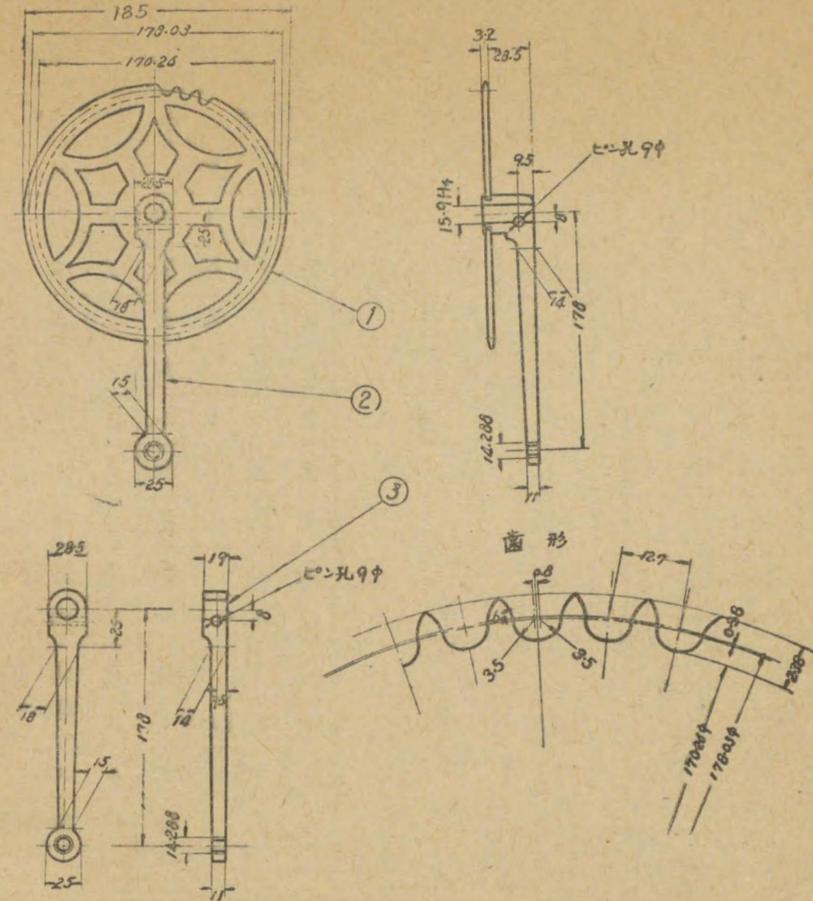
昭和 16 年 6 月 4 日決定

工業品規格統一調査會  
(第四部臨時第一委員會)

昭和 17 年 4 月 15 日改正

ギヤクラック (記号G)

単位 mm



材料表

番号	名称	箇数	材料
①	大 齒 車	1	磨 鋼 板
②	右クランク	1	棒 鋼
③	左クランク	1	棒 鋼

備考

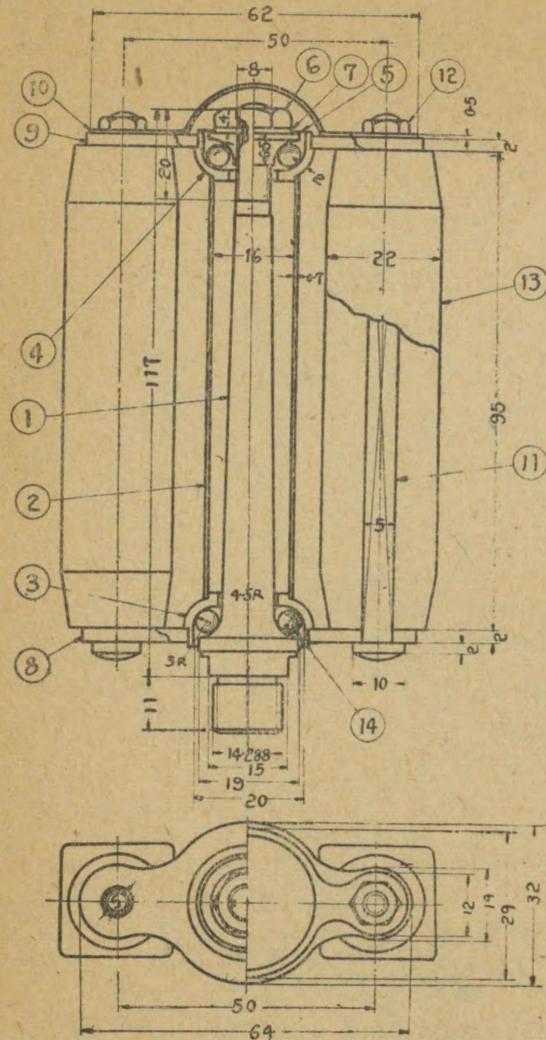
1. 大齒車ノ「ピッチ」ハ 12.7 mm トシ齒数ハ 44 トス
2. 大齒車ノ側面ノ「ピッチ」円ヨリ上ノ部分ハ加工上ノ都合ニ依リ適宜ノ曲線トスルコトヲ得
3. 大齒車ト「クランク」トノ連結部ハ適當ノ寸法トシ之ヲかしめテ組合スモノトス
4. 左「クランク」ト「ペダル」軸ト接合スルねぢハ左ねぢトス
5. 「クランク」ハ棒鋼ヲ鍛造シ其ノ強サハ日本標準規格第 5 号鍛造品ノ第 2 種以上ナルコトヲ要ス
6. 「クランク」孔ノ寸法差ハ  $H_4 (+0.095 / -0 \text{ mm})$  トス
7. 「クランク」ノ断面ノ形状ハ角又ハ丸形トス

昭和 16 年 6 月 4 日決定

工業品規格統一調査會  
(第四部臨時第一委員會)

昭和 17 年 4 月 15 日改正

ペダル (記号P) 単位 mm



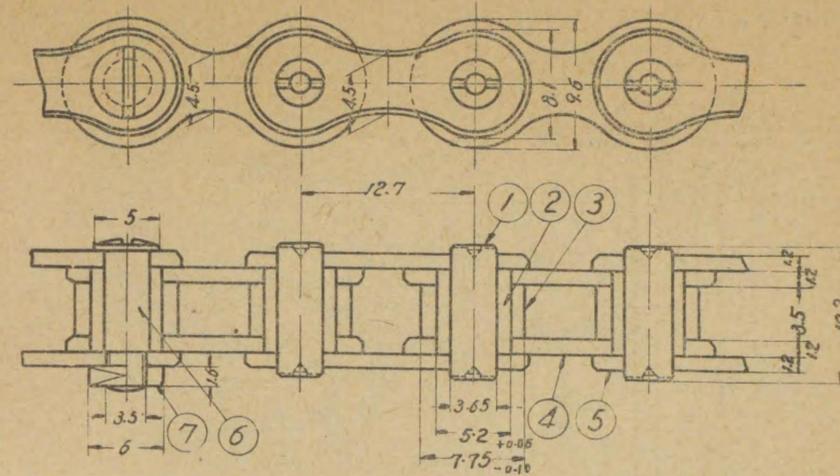
材 料 表

番号	名 称	箇数	材 料
①	軸	2	丸 鋼
②	パイプ	2	帯 鋼
③	内球受	2	薄 鋼 板
④	外球受	2	薄 鋼 板
⑤	球 押	2	磨 丸 鋼
⑥	ナ ッ ト	2	磨六角鋼又 磨ハ鋼板
⑦	座 金	2	薄 鋼 板
⑧	内 板	2	磨薄鋼板
⑨	外 板	2	磨薄鋼板
⑩	キャップ	2	磨 帶 鋼
⑪	角 柱	4	鋼 線
⑫	角柱ナット	4	磨六角鋼又 磨ハ鋼板
⑬	ゴ ム	4	ゴ ム
⑭	鋼 球	44	特殊鋼線

備 考

1. 左「ペダル」軸ノ「クランク」ト接合スルねぢハ左ねぢトス
2. 「ペダル」軸ハ鍛造後肌焼スルモノトス
3. 軸受ノ鋼球ハ径 3.97 mm (6/32 吋) トシ内外球受ニ各 11 箇使用スルモノトス
4. 「ペダル」球受ハ内外同形トス
5. 「ペダル」球押ニハ肌焼ヲ行フモノトス
6. 「ペダルゴム」ハ他ノ物質ヲ以テ代用スルコトヲ得
7. 球當リ面ノ硬度ハ「シヨア」70 以上トス

チェン (記号C) 単位 mm

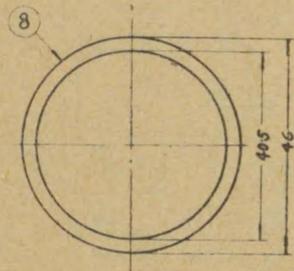
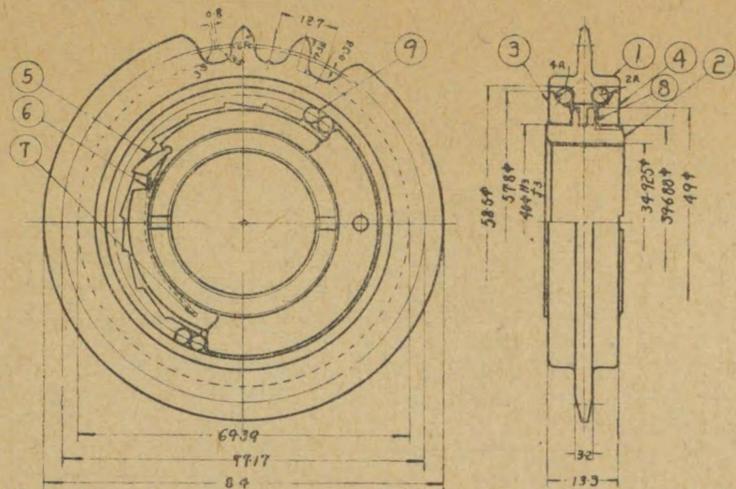


材 料 表

番号	名 称	箇数	材 料
①	ピ ン	105	鋼 線
②	ブ ッ シ ュ	106	鋼 線
③	ロ ー ラ	106	磨 帶 鋼
④	内 板	106	磨 帶 鋼
⑤	外 板	106	磨 帶 鋼
⑥	継 ボ ル ト	1	鋼 線
⑦	継 ナ ッ ト	1	磨 帶 鋼

- 備 考
1. 「チェン」ノ「ピッチ」ハ 12.7 mm トス
  2. 「チェン」ノ長ハ 1346.2 mm (106 「ピッチ」) トス
  3. 「チェン」ノ長ノ公差ハ 1270 mm (100 「ピッチ」) = 付 ±2 mm トス
  4. 「チェン」ノ切断荷重ハ 600 kg 以上トス
  5. 「ピン」ハ両端ヲかしめテ組立ツルモノトス
  6. 「ピン」「ブツシュ」及「ローラ」ノ硬度「シヨア」60 以上トス

フリーホイール (記号W) 単位 mm



⑧調子板ノ厚ハ 0.29 mm  
0.18 mm 及 0.10 mm ノ 3 種ト  
ス

材 料 表

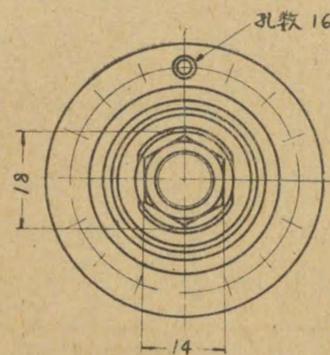
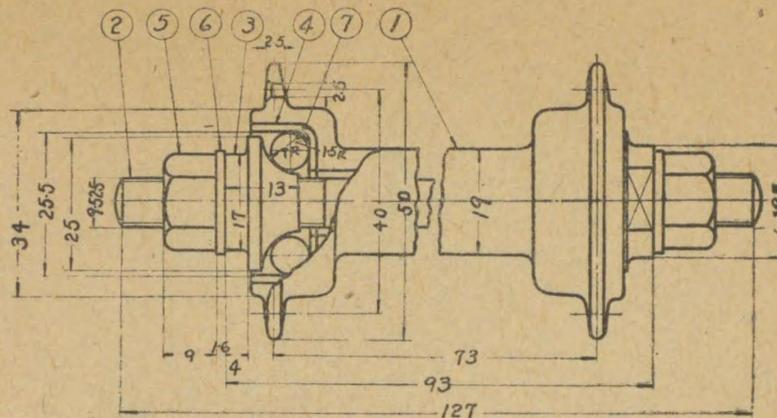
番号	名 称	箇数	材 料	番号	名 称	箇数	材 料
①	歯 車	1	厚 鋼 板 又 ハ 棒 鋼	⑥	爪ノばね	2	硬 鋼 線
②	中 子	1	厚 鋼 板	⑦	爪ノピン	2	鋼 線
③	蓋	1	厚 鋼 板	⑧	調 子 板	3	ブ リ キ 板
④	ね ぢ 蓋	1	厚 鋼 板	⑨	鋼 球	103	特 殊 鋼 線
⑤	爪	1	鋼 線				

- 備考
1. 歯車ノ「ピッチ」ハ 12.7 mm トシ其ノ歯数ハ 19 トス
  2. 歯車ノ歯ノ側面ノ「ピッチ」圓ヨリ上ノ部分ハ加工上ノ都合ニ依リ適宜ノ曲線トスルコトヲ得
  3. 蓋ト中子ノ嵌合部ノ寸法差ハ蓋 =  $H_3 \begin{matrix} +0.05 \\ -0 \end{matrix} \text{ mm}$  中子 =  $f_3 \begin{matrix} -0.025 \\ -0.08 \end{matrix} \text{ mm}$  トス
  4. 中子ノをねぢハ左ねぢトス
  5. ねぢ蓋及中子ニハ「スパン」掛ヲ設クルモノトス
  6. 「フリーホイール」鋼球ノ径ハ 3.175 mm ( $s_1$  吋) トス
  7. 爪ノばねハ径 0.32 mm ノ硬鋼線ヲ用フルモノトス
  8. 間棒ヲ使用スル場合ノ鋼球ノ数ハ 22 箇以上トス
  9. 間棒ニハ径 2.6 mm ノ硬鋼線ヲ使用スルモノトス
  10. 球當り面、爪及間棒ノ硬度ハ「シヨア」 60 以上トス

ハ ブ (記号H)

前 ハ ブ

単位 mm



材 料 表

番号	名 称	箇数	材 料	番号	名 称	箇数	材 料
①	体	1	可鍛鑄鉄 又ハ棒鋼	⑤	ナ ッ ト	2	六 角 鋼
②	軸	1	磨 丸 鋼	⑥	座 金	2	薄 鋼 板
③	球 押	2	丸 鋼	⑦	鋼 球	18	特 殊 鋼 線
④	球 受	2	帶 鋼				

- 備考
1. 「ハブ」球押ハ左右同形トス
  2. 「ハブ」鋼球ノ径ハ 6.35 mm ( $\frac{1}{4}$  吋) トス
  3. 「ハブ」体ハ外径寸法等シキ継「ハブ」体又ハ鋼製「ハブ」体トスルコトヲ得
  4. 鋼製継「ハブ」及鋼製「ハブ」ニ在リテハ球受ヲ用ヒザルコトヲ得  
此ノ場合ニ於テハ球受ノ厚丈關係箇所ノ径ヲ減ズルコトヲ得
  5. 球當り面ノ硬度ハ「シヨア」 70 以上トス

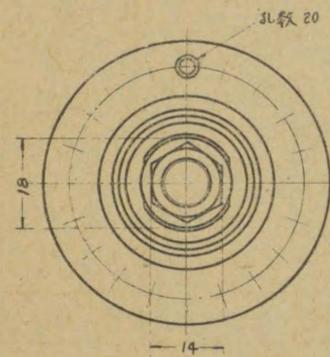
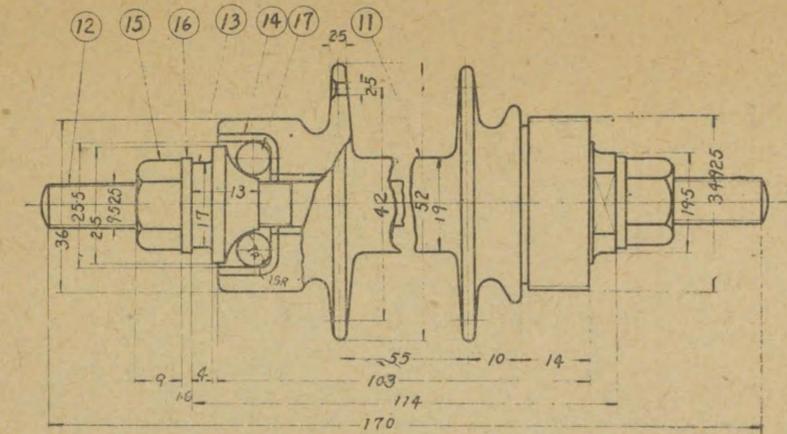
77  
26

臨時日本標準規格

第 172 号

ハブ (記号H)  
後ハブ

単位 mm



材 料 表

番号	名称	箇数	材 料	番号	名称	箇数	材 料
⑪	体	1	可鍛鑄鉄 又ハ丸鋼	⑮	ナツト	2	六角鋼
⑫	軸	1	磨丸鋼	⑯	座 金	2	薄鋼板
⑬	球 押	2	丸 鋼	⑰	鋼 球	18	特殊鋼線
⑭	球 受	2	帶 鋼				

- 備考 1. 「ハブ」球押ハ左右同形トス  
 2. 「ハブ」鋼球ノ径ハ 6.35 mm (1/4吋) トス  
 3. 「ハブ」体ハ外径寸法等シキ継「ハブ」体又ハ鋼製「ハブ」体トスルコトヲ得  
 4. 鋼製継「ハブ」及鋼製「ハブ」ニアリテハ球受ヲ用ヒザルコトヲ得  
 此ノ場合ニ於テハ球受ノ厚丈関係箇所ノ径ヲ減ズルコトヲ得  
 5. 球當リ面ノ硬度ハ「シヨア」70 以上トス

昭和 16 年 6 月 4 日決定

工業品規格統一調査會  
(第四部臨時第一委員會)

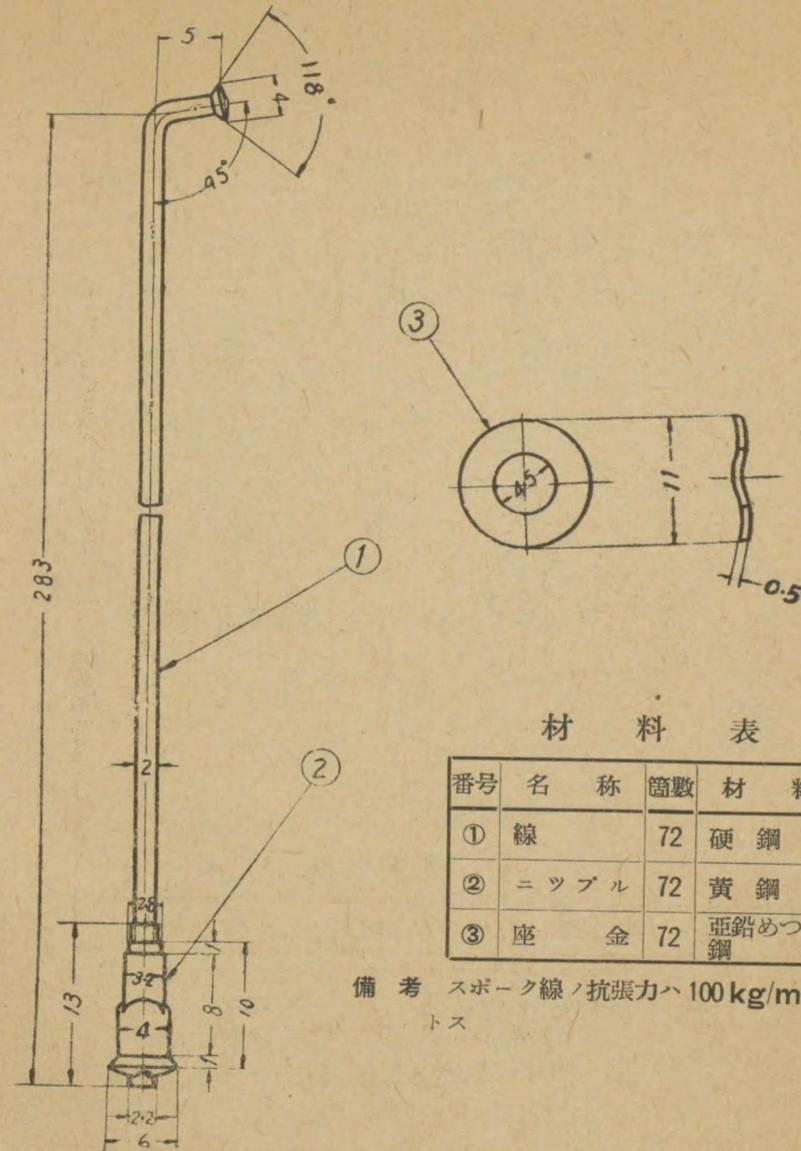
昭和 17 年 4 月 15 日改正

臨時日本標準規格

第 172 号

スポーク (記号S)

単位 mm



材 料 表

番号	名 称	箇数	材 料
①	線	72	硬 鋼 線
②	ニツプル	72	黄 鋼 線
③	座 金	72	亜鉛めつき 鋼 板

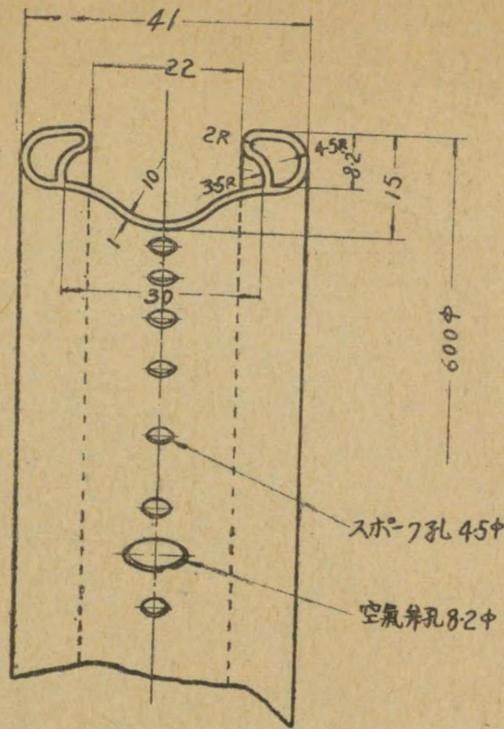
備考 スポーク線ノ抗張力ハ 100 kg/mm<sup>2</sup> 以上トス

昭和 16 年 6 月 4 日決定

工業品規格統一調査會  
(第四部臨時第一委員會)

昭和 17 年 4 月 15 日改正

リ ム (記号 R) 単位mm

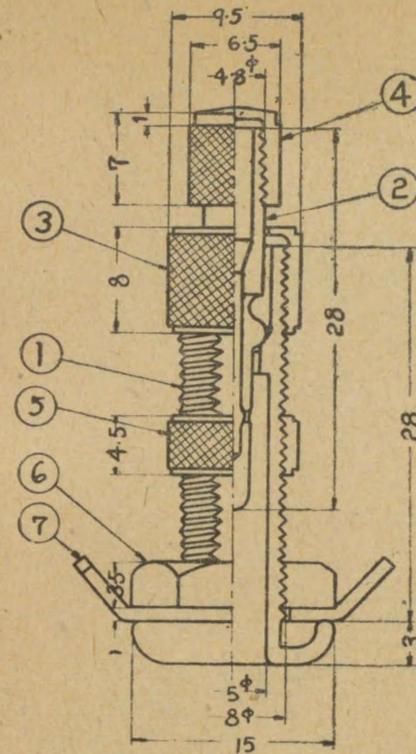


材 料 表

名 称	箇 数	材 料
リ ム	2	磨 帶 鋼

- 備 考 1. [リム] 外周ノ公差ハ ±2.5mm トス  
 2. [スポーク] 孔ハ前車= 32 箇後車= 40 箇トス  
 3. 弁孔ハ前後車=各 1 箇トス

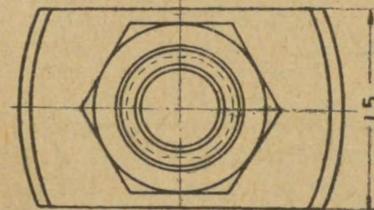
空 氣 弁 (記号 V) 単位 mm



材 料 表

番号	名 称	箇 数	材 料
①	体	2	黄 銅 棒
②	栓	2	黄 銅 棒
③	栓止ナット	2	黄 銅 棒
④	蓋	2	黄 銅 棒
⑤	取付ナット	2	黄 銅 棒
⑥	ナ ッ ト	2	磨 六 角 鋼
⑦	座 金	2	磨 鋼 板

備考 蓋ハ必要ナキトキハ之ヲ使用セザル  
コトヲ得



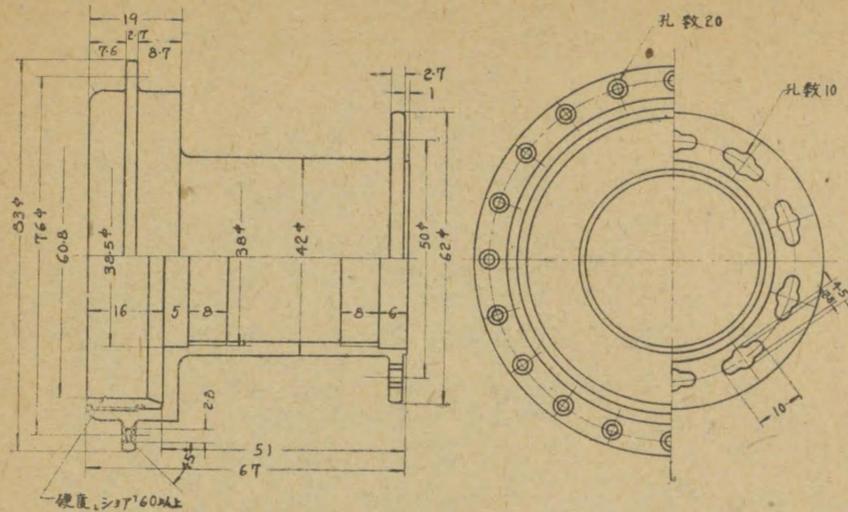




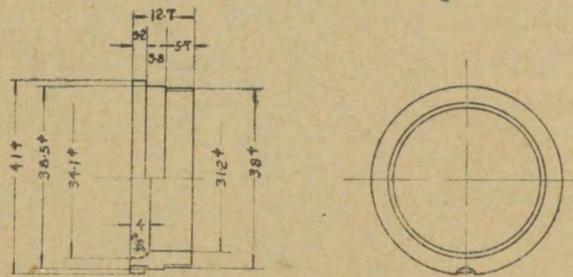
コースタハブ詳細

胴及ブレーキ輪 ①及②

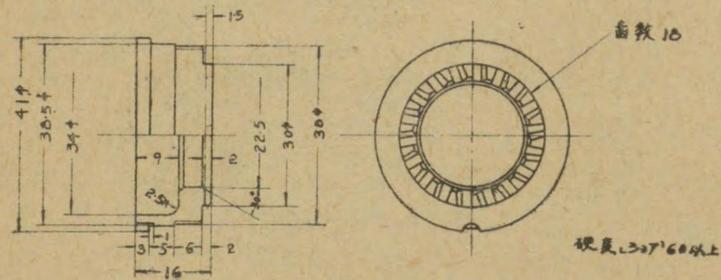
単位 mm



左 球 受 ⑳



右 球 受 ㉑

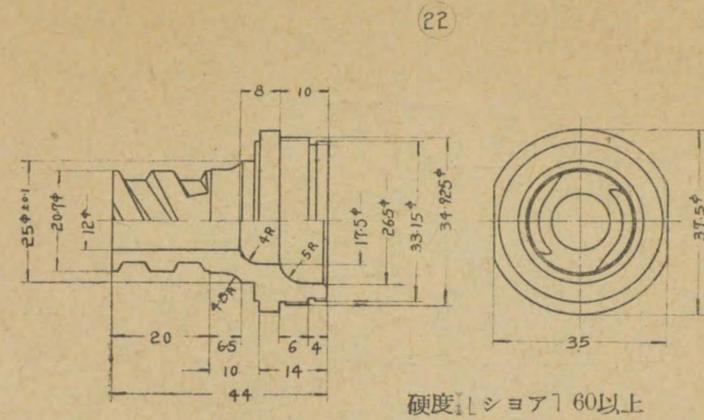


- 備考 1. 胴左球受及右球受ハ棒鋼ヲ以テ一体ニ製作スルコトヲ得  
2. 球當り部ノ硬度ハ「ショア」70 以上トス

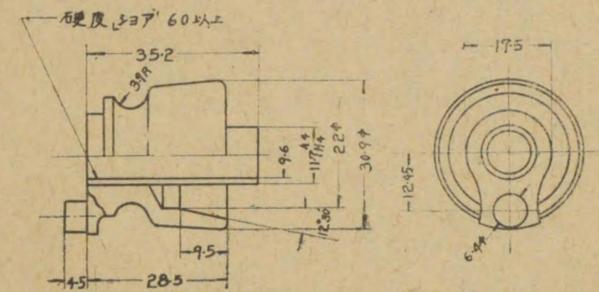
コースタハブ詳細

齒 車 臺 ㉒

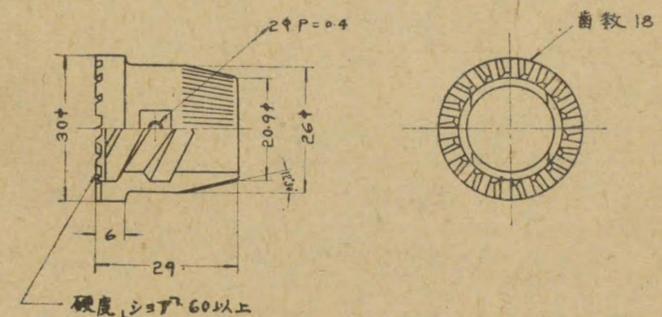
単位 mm



クラッチ印及軸管 ㉓㉔



クラッチコーン ㉕

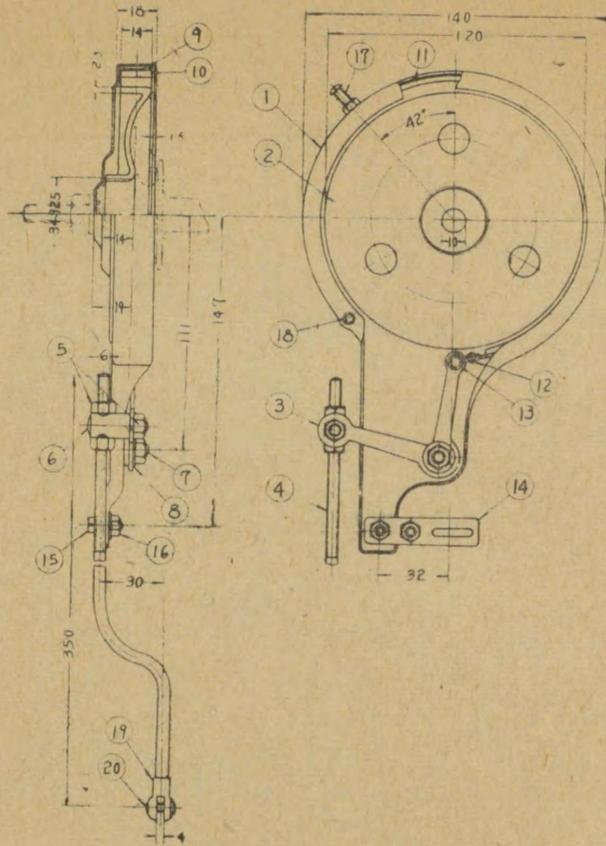


- 備考 球當り部ノ硬度ハ「ショア」70 以上トス

77  
26

帶ブレーキ (記号 BB)

單位 mm



番号	名 称	箇数	材 料	番号	名 称	箇数	材 料
①	カバ ー	1	薄 鋼 板	⑪	鋏 2.3×8	5	鋼 線
②	ブレーキ 胴	1	薄 鋼 板	⑫	鋏 3.2×6.5	2	鋼 線
③	ク ラ ン ク	1	薄 鋼 板	⑬	鋏 5×13	1	鋼 線
④	引 棒	1	鋼 線	⑭	取付バンド	1	帶 鋼
⑤	ナット 6mm	4	六 角 鋼	⑮	平小ねぢ 5×16	2	鋼 線
⑥	だるまねぢ	1	磨 丸 鋼	⑯	ナット 5mm	3	六 角 鋼
⑦	クランク取付ねぢ	1	鋼 線	⑰	ブレーキ帯調節 用小ねぢ 5×16	1	鋼 線
⑧	クランク取付座金	1	帶 鋼	⑱	平小ねぢ 5×18	1	鋼 線
⑨	ブレーキ帯	1	帶 鋼	⑲	割 だるま	1	磨 丸 鋼
⑩	表 張	1	織物又ハ練物	⑳	小ねぢ 5×10	1	鋼 線

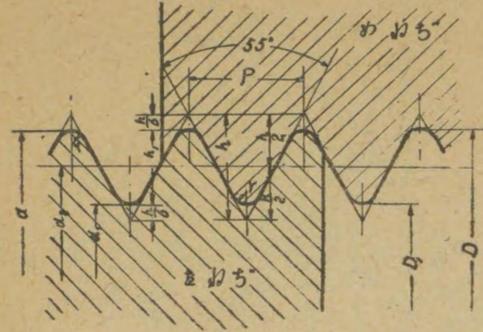
備 考 1. 「ブレーキ」短棒ヨリ大「クランク」迄ハ頁 13 及頁 14 =依ルモノトス  
 2. 本「帶ブレーキ」=使用スル後「ハブ」ハ頁 21 =示ス後「ハブ」ノ左側ヲ右側  
 (フリーホイール側)ト同形トシ同一ノ小ねぢヲ切り「ブレーキ胴」②ヲ取付ルモノ  
 トス

自 轉 車 用 鋼 管 寸 法

單位 mm

名 称	外 径		厚	
	寸 法	公 差	寸 法	公 差
前 鋼 管	31.8	± 0.08	1.2	
下 鋼 管	28.6	± 0.08	1.2	
立 鋼 管	28.6	± 0.08	1.2	
上 鋼 管	25.4	± 0.08	1.2	
前 ホ ー ク 軸	25.4	± 0.1 0.05	1.6	
鞍 受 (縦)	26.0	± 0.08	1.2	
鞍 受 (横)	22.2	± 0.08	1.2	± 10%
後 ス テ ー 脚	22.2	± 0.08	1.2	
ハ ン ド ル バ ー	22.2	± 0.08	1.6	
ハ ン ド ル ポ ス ト	22.2	± 0.05 0.1	1.6	
ベ ダ ル バ イ プ	16.0	± 0.04	0.7	
後 ス テ ー 継 鋼 管	15.5		1	
後 ホ ー ク 継 鋼 管	15.5		1	
ブ レ ー キ バ イ プ	6.5		1.2	

ウイトウオースねぢ



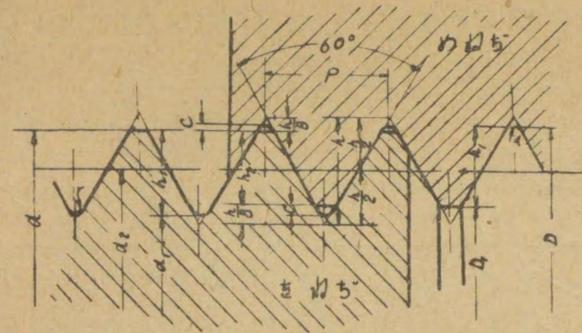
ねぢ山ノ型式  
 $P = \frac{25.4}{n}$   
 $r = 0.13733P$   
 $h = 0.96049P$   
 $h_1 = 0.64033P$   
 $D = d$   
 $D_1 = d_1$

単位 mm

称 呼	をねぢ		有効径 $d_2$	ピッチ $P$	ねぢ山数 25.4mm =付	使 用 例
	外径 $d$	谷ノ径 $d_1$				
$\frac{3}{8}$ 吋	9.525	8.273	8.899	0.977	26	ハブ軸、鞍押ボルト
$\frac{1}{2}$ 吋	14.228	12.662	13.475	1.270	20	ペダル軸
1	25.400	24.046	24.723	1.058	24	前ホーク軸
	33	31.645	32.323	1.058	24	コースタハブ歯車台
$1\frac{1}{8}$	34.925	33.571	34.248	1.058	24	後ハブ、大接手球受
	38	36.645	37.323	1.058	24	コースタハブ後球受
$1\frac{1}{4}$ 吋	39.688	38.334	39.011	1.058	24	フリーホイール中子

備 考 本表中ねぢノ称呼  $\frac{3}{8}$ 吋ノモノノねぢ山数ハ日本標準規格中ニ含マレザルモ自轉車用ねぢノ國際標準ニ一致セシムルヲ特ニ採用シタルモノナリ

メートルねぢ



ねぢ山ノ型式  
 $h = 0.8660P$   
 $h_1 = 0.6945P$   
 $h_2 = 0.6495P$   
 $c = 0.045P$   
 $r = 0.0633P$

単位 mm

をねぢ		有効径 $d_2$	ピッチ $P$	めねぢ		使 用 例
外径 $d$	谷ノ径 $d_1$			谷ノ径 $D$	内径 $D_1$	
2.2	1.574	1.908	0.45	2.240	1.614	スポーク
3.5	2.666	3.110	0.6	3.554	2.720	チェンノ継ナット
4	3.958	3.513	0.75	4.068	3.026	泥除ステー
4.8	3.412	4.150	1.0	4.890	3.502	空気弁栓
5	3.750	4.415	0.9	5.082	3.832	ペダル角柱、ブレーキ、泥除取付
6	4.610	5.350	1.0	6.090	4.700	クラシクピン、チェン引、ブレーキ、ハンドルレバー、サドルばね小ねぢ
6.5	5.458	6.013	0.75	6.568	5.526	ブレーキ前パイプ、ブレーキ後パイプ
7	5.610	6.350	1.0	7.090	5.700	ハンドル引上ボルト、鞍取付ボルト、大接手締付ボルト
8	6.820	7.448	0.85	8.076	6.896	空気弁体
8	6.611	7.351	1.0	8.090	6.701	鞍接手線付ボルトペダル軸

備 考 本表ノねぢハ日本標準規格第 13 号メートルねぢ第一号又ハ同第 114 号メートル細目ねぢニ依ル 但シをねぢノ外径 8 mm 「ピッチ」0.85 mm ノモノハ日本標準規格中ニ含マレザルモ自轉車用ねぢトシテ從來廣ク使用セラレ居ルヲ特ニ採用シタルモノナリ

臨時日本標準規格

第 172 号

防 銹 及 塗 装

自轉車ニハ成ルベクめつきヲ施サズ鉄鋼製部分ハ必要ニ應ジ防銹及塗装ヲ施シ  
腐蝕ヲ防止スルモノトス

防銹法塗装及其ノ施行箇所ハ次ノ各号ニ依ルヲ普通トス

1. 次表ニ示ス部分品ニ付テハ磷酸塩皮膜又ハ之ト同等ノ效力アル防銹法ヲ  
施シタル後塗装スルモノトス

部 分 名	名 称	部 分 名	名 称	
ヘッド部	袋 ナ ッ ト	ハンドル	右ブレーキレバー	
	中 ナ ッ ト		左ブレーキレバー	
	ラ ン プ 掛		右 は と	
	上 球 押 蓋		左 は と	
大 接 手 部	クランク軸球受	ハンドル	右 ば ね	
鞍 接 手 部	鞍 受		左 ば ね	
泥 除	前 泥 除 板		レ バ ー 受	引 上 棒
	後 泥 除 板		ハ ブ	前 ハ ブ 体
	前 泥 除 取 付 板	後 ハ ブ 体		
	前 泥 除 用 鋏	リ ム	リ ム	
ハンドル	後 泥 除 用 鋏	リ ム	リ ム	
	ハンドルバー	帯ブレーキ	カ バ ー	
	ハンドルポスト	コースタハブ	胴	
ハンドル接手	腕			

臨時日本標準規格

第 172 号

2. 次表ニ示ス部分品ニ付テハ磷酸塩皮膜又ハ之ト同等ノ效力アル防銹法ヲ  
施スモノトス

部 分 名	名 称	部 分 名	名 称	
ヘッド部	上球受、下球受	ブレーキ	段付ねぢ	
大接手部	クランク軸		ねぢ 5×13	
	縮付ボルト		調節ねぢ	
鞍接手部	縮付ナット	ギヤークランク	調節ナット	
	縮付ボルト		大 齒 車	
	縮付ナット		右 ク ラ ン ク	
	縮付座金		左 ク ラ ン ク	
組立小物	チェーン引ボルト	ベ ダ ル	バ イ プ	
	チェーン引舟		内球受、外球受	
	チェーン引ナット		内 板	
	クランク止栓		外 板	
	クランク止栓ナット	ハ ブ	キ ャ ッ プ	
	クランク止栓座金		角 柱	
	前泥除取付小ねぢ		角 柱 ナ ッ ト	
	後泥除取付小ねぢ		前 ハ ブ 軸	
	後泥除取付ナット	空 気 弁	前 ハ ブ ナ ッ ト	
	後泥除取付座金		前 ハ ブ 座 金	
	泥除ステー取付小ねぢ		後 ハ ブ 軸	
泥除ステー取付四角ナット	後 ハ ブ ナ ッ ト			
ハンドル	ブレーキレバーナット	鞍	後 ハ ブ 座 金	
	ブレーキレバー座金		ナ ッ ト	
ブレーキ	引下座金		帯ブレーキ	座 金
	短 棒 頭			管 鋏
	短棒小ねぢ	押 ボ ル ト		
	短 棒	押 ナ ッ ト		
	だるまねぢ	ナット 6mm	取付ボルト	
	だるまナット		取付ナット	
	だるま座金		取付座金	
	舟 ね ぢ		ブ レ ー キ 胴	
	ナット 5mm	帯ブレーキ	ク ラ ン ク	
	座 金 5mm		引 棒	
	割だるま小ねぢ		ナ ッ ト 6mm	
小クランク	だるまねぢ			
小クランク取付輪	クランク取付ねぢ	鋏 2.3×8		
取付輪かじめねぢ	クランク取付座金			
取付輪座金	ライニング帯			
取付輪小ねぢ				

臨時日本標準規格

第 172 号

部分品	名 称	部分品	名 称
帯ブレーキ	鋌 3.2×6.5	ユースタハブ	座 金
	鋌 5×13		ナ ッ ト
	取 付 板		軸
	平 小 ね ぢ 5×16		丸 ナ ッ ト
	ナ ッ ト 5mm		菌 車
	ブレーキ帯調節用小 <sup>φ</sup> 5×16		菌 車 止 金 具
	平 小 ね ぢ 5×18		球 つ か み(大)
コースタハブ	割 だ る ま	球 つ か み(小)	
	小 ね ぢ 5×10	後 腕 取 付 金 具	
	四 角 ビ ン	小 ね ぢ 5×10.5	
	丸 ビ ン	ナ ッ ト 5mm	
	軸 取 付 座 金		

備考 1 磷酸塩皮膜ヲ施シタル後塗装ヲ行ハザル場合ハ防銹上有效ナル仕上加工ヲ為スコトヲ要ス

3. 次表ニ示ス部分品ニ付テハ塗装ヲ行フモノトス

部分品	名 称	部分品	名 称
車 体	鋼 管	ブレーキ	ね ぢ
	接 手		大クランク取付金具
	前 ホ ー ク 脚		調 節 金 具
泥 除	前 ホ ー ク 肩	後 又 か し め 座 金	
	前 泥 除 ス テ ー	後 又	
	後 泥 除 ス テ ー	右 足 受	
	前 泥 除 用 ス テ ー 扇	左 足 受	
ハンドル	後 泥 除 用 ス テ ー 扇	足 受 取 付 金 具	
	握 キ ャ ッ プ	線	
ブレーキ	だ る ま	鞍	さ る る
	前 バ イ ブ		中 さ る る
	か し め だ る ま		い か
	か し め 座 金		前 ば ね
	前 又		ば ね 止 ね ぢ
	足		ば ね 止 ナ ッ ト
	舟		張 線
	後 バ イ ブ		舟 線
	割 だ る ま		取 付 金 具
	小クランクかしめだば		取 付 金 具 用 中 板
長 棒	菊 座		
長 棒 止 金 具	後 ば ね		
鋌 4mm	わ た り		
大 ク ラ ン ク	裏 金		

備考 車体ノ鋼管ト其ノ接手並ニ前ホーク脚ト前ホーク肩ハ組立タル後塗装スルモノトス

昭和 16 年 6 月 4 日 決定

工業品規格統一調査會

( 第四部臨時第一委員會 )

昭和 17 年 4 月 15 日 改正

臨時日本標準規格

第 262 号

一般用自轉車附屬品

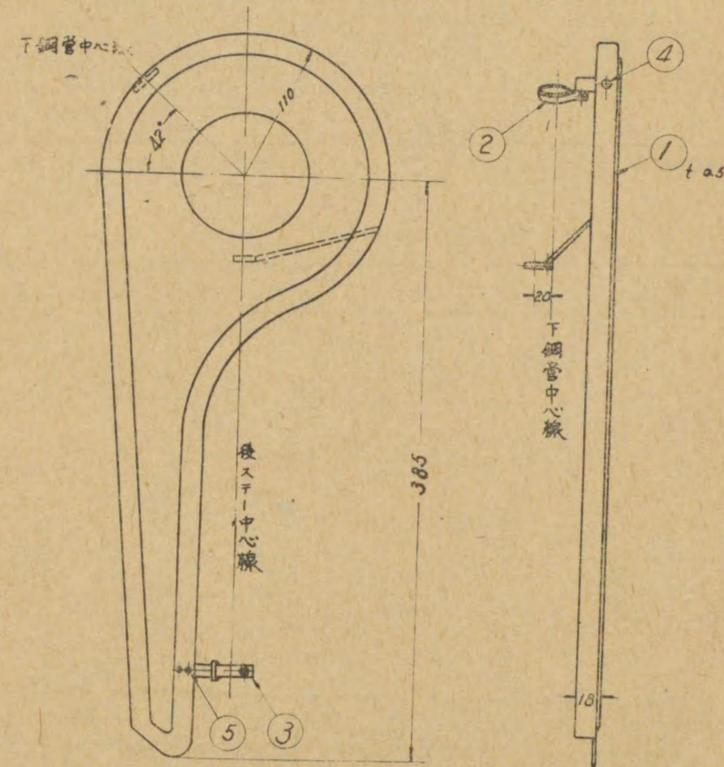
類別 E

頁 1

本規格ハ時局ニ鑑ミ臨時的ニ制定シタル  
モノニシテ當分ノ内之ニ依ルモノトス

チェーンケース

半ケース 1 (記号CC1) 単位 mm



材 料 表

番号	名 称	箇数	材 料
①	体	1	薄 鋼 板
②	下鋼管取付金具	2	薄 鋼 板
③	後ステー取付金具	1	薄 鋼 板
④	小ねぢ 4mm	5	鋼 線
⑤	鋌 3mm	2	鋼 線

備考 小ねぢ ねぢハ磷酸塩皮膜又ハ之ト同等ノ效力アル防銹法ヲ施シ他ノ部分品ニハ塗装ヲ行フモノトス

昭和 17 年 4 月 15 日 決定

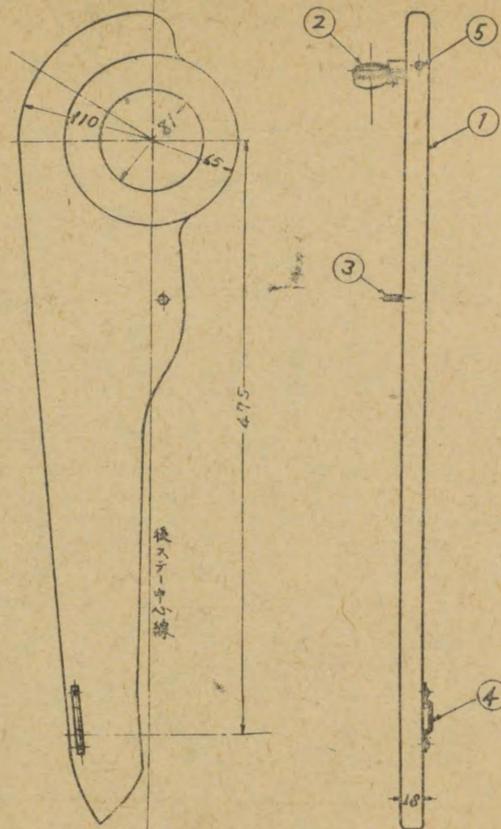
工業品規格統一調査會

( 第四部臨時第一委員會 )

チェーンケース

半ケース 2 (記号CC<sub>2</sub>)

単位 mm



材 料 表

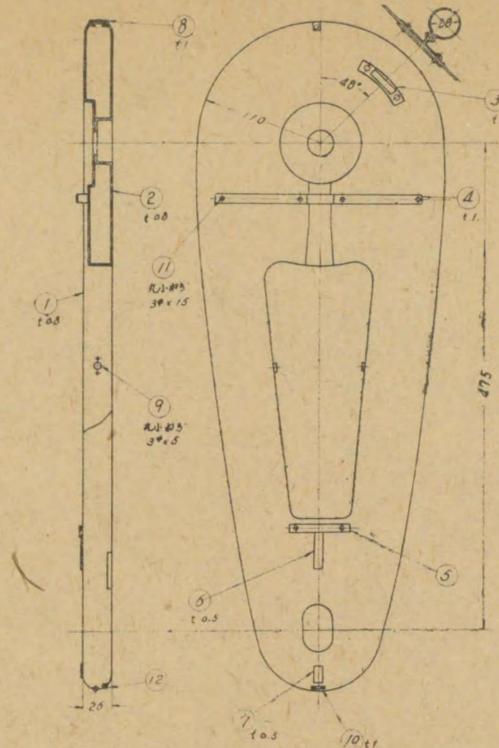
番号	名 称	箇数	材 料
①	体	1	薄 鋼 板
②	下鋼管取付金具	1	薄 鋼 板
③	後ステー取付金具	1	薄 鋼 板
④	後ホーク取付金具	1	薄 鋼 板
⑤	小ねぢ	6	鋼 線

備考 小ねぢハ磷酸塩皮膜又ハ之ト同等ノ效力アル防銹法ヲ施シ他ノ部分品ニハ塗装ヲ行フモノトス

チェーンケース

全ケース (記号CC)

単位 mm



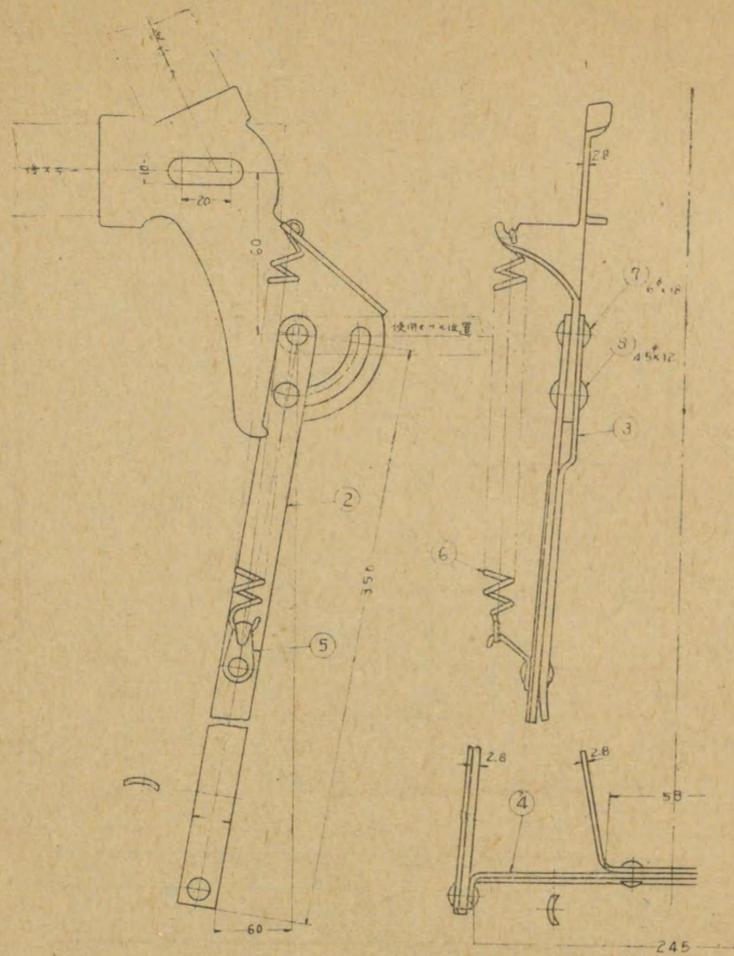
材 料 表

番号	名 称	箇数	材 料
①	内 蓋	1	セルロイド
②	外 蓋	1	セルロイド
③	下鋼管取付金具	1	帶 鋼
④	後ステー取付金具(大)	1	帶 鋼
⑤	後ステー取付金具(小)	1	帶 鋼
⑥	割 止 (大)	1	帶 鋼
⑦	割 止 (小)	1	帶 鋼
⑧	前 継 金 具	1	帶 鋼
⑨	中 継 金 具	2	帶 鋼
⑩	後 継 金 具	2	帶 鋼
⑪	小 ね ぢ	16	鋼 線
⑫	紙 3mm	3	鋼 線

備考 小ねぢハ磷酸塩皮膜又ハ之ト同等ノ效力アル防銹法ヲ施シ其ノ他ノ金属製部分品ニハ塗装ヲ行フモノトス

スタンド (記号St)

単位 mm



材 料 表

番号	名 称	箇数	材 料	番号	名 称	箇数	材 料
①	取付金具	2	薄 鋼 板	⑤	ばね取付金具	2	薄 鋼 板
②	足	2	薄 鋼 板	⑥	ば ね	2	硬 鋼 線
③	中 枠	1	薄 鋼 板	⑦	鉄 4.5 mm	8	鋼 線
④	継 金 具	1	薄 鋼 板	⑧	鉄 6 mm	2	鋼 線

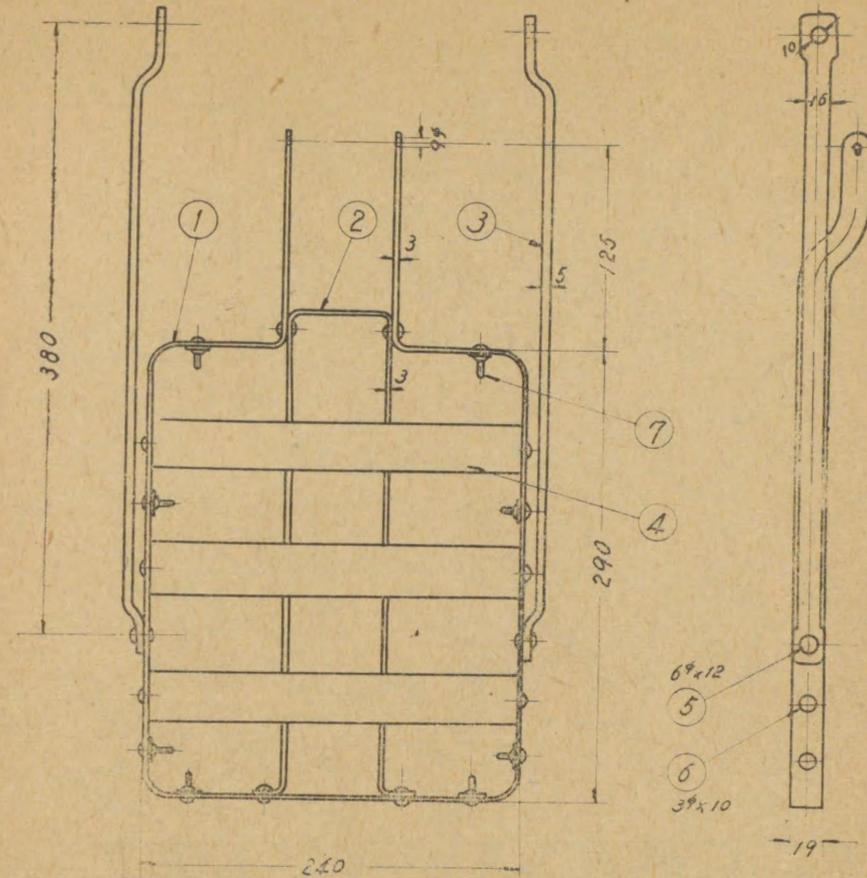
備考 スタンドハ組立タル後防錆塗装ヲ行フモノトス

昭和 17 年 4 月 15 日決定

工業品規格統一調査會  
(第四部臨時第一委員會)

荷 臺 (記号Pc)

単位 mm



材 料 表

番号	名 称	箇数	材 料
①	外 枠	1	平 鋼
②	中 枠	1	平 鋼
③	足	2	平 鋼
④	中 板	3	薄 鋼 板
⑤	足 取付 鉄	2	鋼 線
⑥	鉄	18	鋼 線
⑦	紐 懸	8	鋼 線

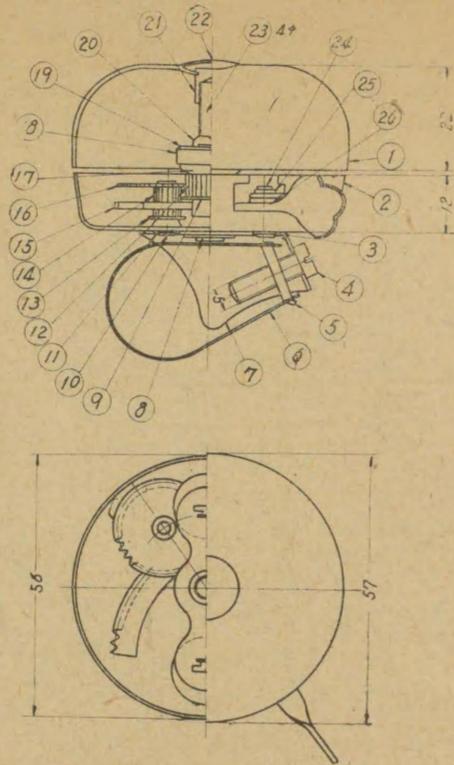
備考 荷台ハ組立テタル後防錆塗装ヲ行フモノトス

昭和 17 年 4 月 15 日決定

工業品規格統一調査會  
(第四部臨時第一委員會)

引 ベ ル (記号A<sub>1</sub>)

単位 mm



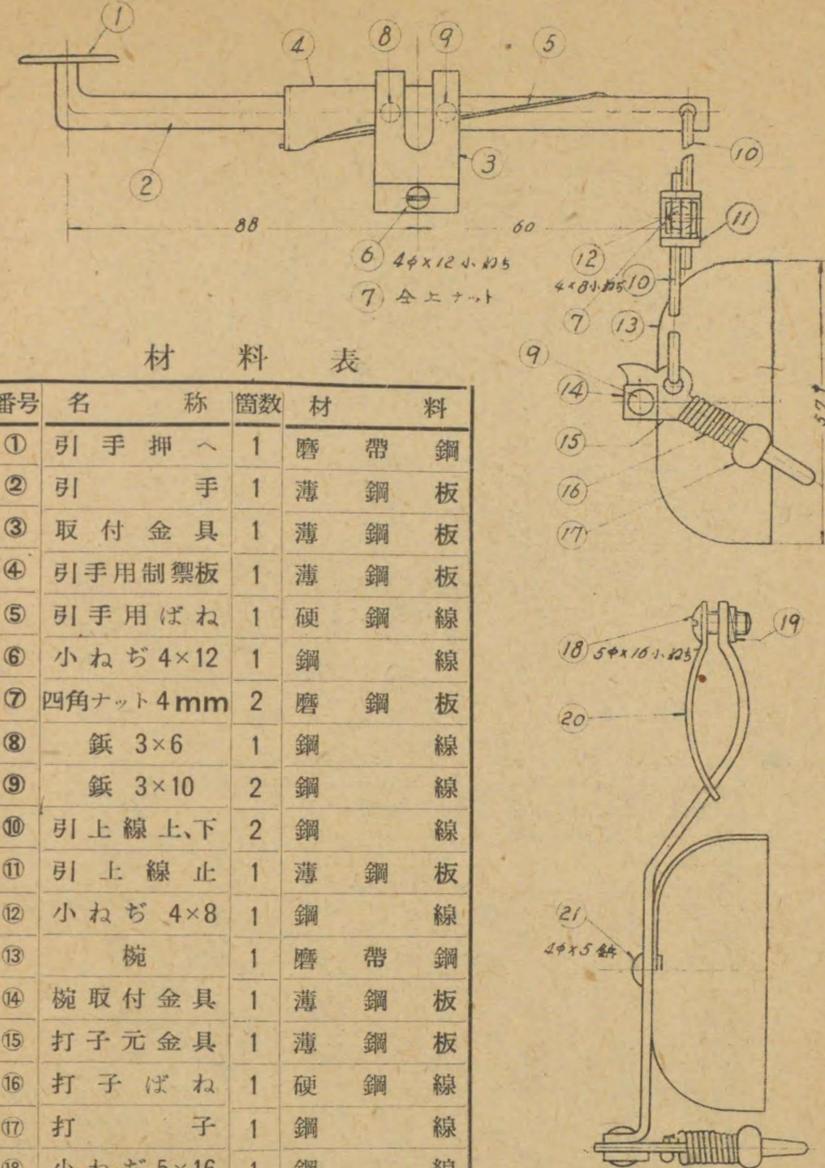
材 料 表

番号	名 称	箇数	材 料	番号	名 称	箇数	材 料
①	腕	1	磨 帶 鋼	⑭	小 齒 車	1	黃銅又ハ磨丸鋼
②	底	1	磨 帶 鋼	⑮	引 手	1	磨 帶 鋼
③	引手軸座金	1	磨 帶 鋼	⑯	板 齒 車	1	磨 帶 鋼
④	平小ねぢ 5×15	1	鋼 線	⑰	打 子 受	1	磨 帶 鋼
⑤	ナット 5mm	1	厚 鋼 板	⑱	打 子 子	2	鋼 板
⑥	取付バンド	1	磨 帶 鋼	⑲	打 子 押	1	硬 鋼 板
⑦	箱バンド	1	磨 帶 鋼	⑳	中心軸ナット	1	六 角 鋼
⑧	中心軸座金	1	磨 帶 鋼	㉑	腕 だ ぼ	1	鋼 線
⑨	大 齒 座 金	1	磨 帶 鋼	㉒	蓋	1	アルミニウム
⑩	齒 車 軸	1	鋼 線	㉓	中 心 軸	1	鋼 線
⑪	齒 車 軸 座 金	1	鋼 線	㉔	引 手 軸	1	鋼 線
⑫	大 齒 車	1	黃銅又ハ磨丸鋼	㉕	引 手 だ ぼ	1	鋼 線
⑬	小 齒 座 金	1	磨 帶 鋼	㉖	ば ね	1	硬 鋼 線

備 考 1. 蓋メ之ヲ使用セザルコトヲ得  
 2. 5mm 平小ねぢ及 5mm ナットハ磷酸塩皮膜又ハ之ト同等ノ效力アル防  
 銹法ヲ施シ其ノ他ノ部分品ニハ塗裝ヲ行フモノトス

ス ポ ーク ベ ル (記号A<sub>2</sub>)

単位 mm



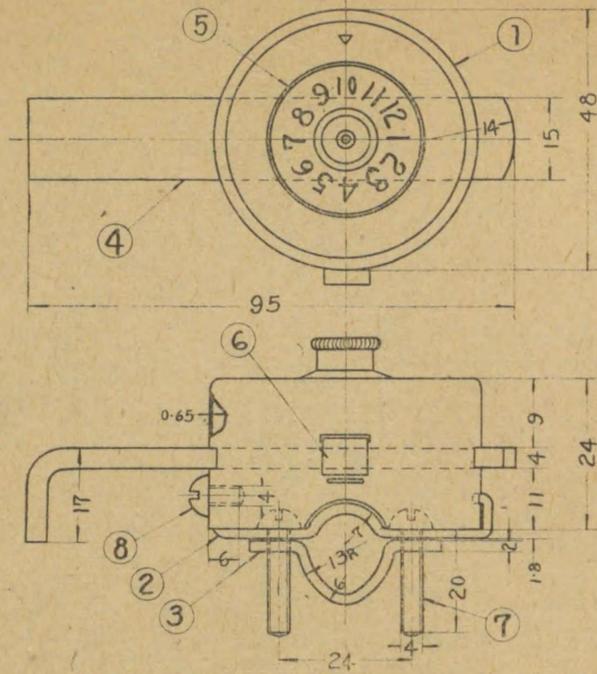
材 料 表

番号	名 称	箇数	材 料
①	引手押へ	1	磨 帶 鋼
②	引 手	1	薄 鋼 板
③	取付金具	1	薄 鋼 板
④	引手用制禦板	1	薄 鋼 板
⑤	引手用ばね	1	硬 鋼 線
⑥	小ねぢ 4×12	1	鋼 線
⑦	四角ナット 4mm	2	磨 鋼 板
⑧	鋌 3×6	1	鋼 線
⑨	鋌 3×10	2	鋼 線
⑩	引上線 上、下	2	鋼 線
⑪	引上線止	1	薄 鋼 板
⑫	小ねぢ 4×8	1	鋼 線
⑬	腕	1	磨 帶 鋼
⑭	腕取付金具	1	薄 鋼 板
⑮	打子元金具	1	薄 鋼 板
⑯	打子ばね	1	硬 鋼 線
⑰	打 子	1	鋼 線
⑱	小ねぢ 5×16	1	鋼 線
⑲	四角ナット 5mm	1	薄 鋼 板
⑳	腕 取 付 板	1	薄 鋼 板
㉑	鋌 4×5	1	鋼 線

備 考 小ねぢ及「ナット」類ハ磷酸塩皮膜又ハ之ト同等ノ效力アル防銹法ヲ施シ其ノ他ノ  
 部分品ニハ塗裝ヲ行フモノトス

1 号 錠 (記号 L<sub>1</sub>)

単位 mm



材 料 表

番号	名 称	箇数	材 料
①	ケ ー ス	1	磨 帶 鋼
②	取 付 板(上)	1	磨 鋼 板
③	取 付 板(下)	1	磨 鋼 板
④	門	1	磨 鋼 板
⑤	文 字 盤	1	薄 鋼 板
⑥	中 金	1	薄 鋼 板
⑦	小 ね ぢ 4×20	4	鋼 線
⑧	小 ね ぢ 4×6	1	鋼 線

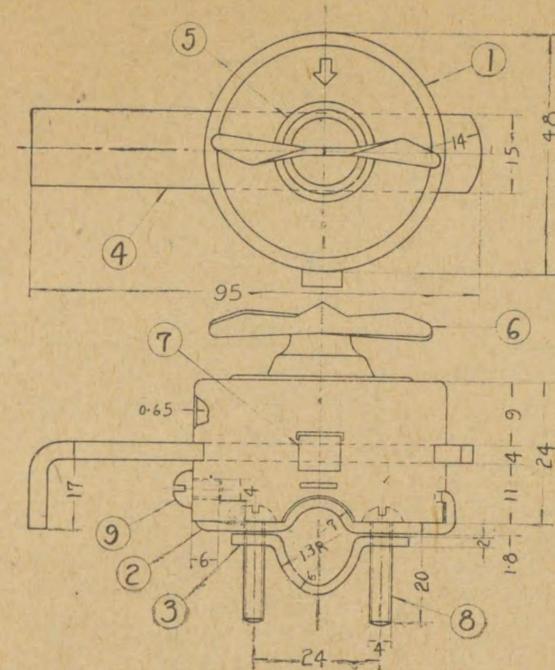
- 備考 1. 内部ノ構造ハ規定セズ  
 2. 番号⑦及⑧ノ小ねぢハ日本標準規格第 101 号小ねぢニ依ル  
 3. 番号④門及⑤文字盤ニハ磷酸塩皮膜ヲ施シ其ノ他ノ部分品ニハ塗装ヲ行フモノトス

昭和 17 年 4 月 15 日決定

工業品規格統一調査會  
(第四部臨時第一委員會)

2 号 錠 (記号 L<sub>2</sub>)

単位 mm



材 料 表

番号	名 称	箇数	材 料
①	ケ ー ス	1	磨 帶 鋼
②	取 付 板(上)	1	磨 鋼 板
③	取 付 板(下)	1	磨 鋼 板
④	門	1	磨 鋼 板
⑤	キ ャ ッ プ	1	薄 鋼 板
⑥	プ ロ ベ ラ	1	薄 鋼 板
⑦	中 金	1	薄 鋼 板
⑧	小 ね ぢ 4×20	4	鋼 線
⑨	小 ね ぢ 4×6	1	鋼 線

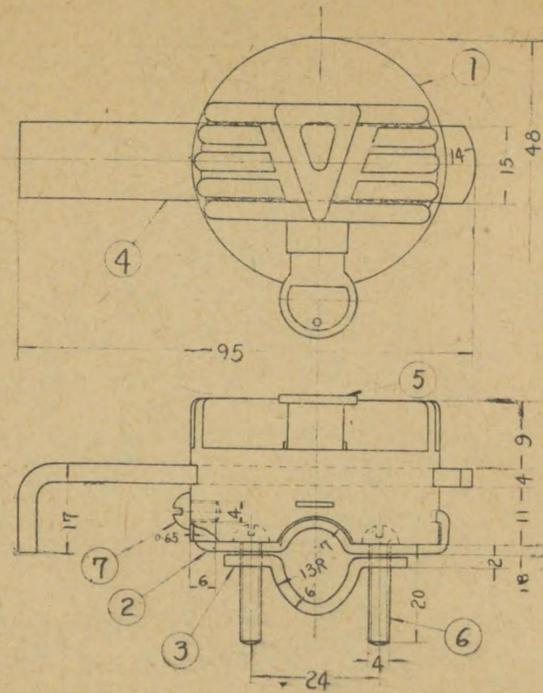
- 備考 1. 内部ノ構造ハ規定セズ  
 2. 番号⑧及⑨ノ小ねぢハ日本標準規格第 101 号小ねぢニ依ル  
 3. 番号④門及⑥「プロベラ」ニハ磷酸塩皮膜ヲ施シ其ノ他ノ部分品ニハ塗装ヲ行フモノトス

昭和 17 年 4 月 15 日決定

工業品規格統一調査會  
(第四部臨時第一委員會)

3 号 錠 (記号 L<sub>3</sub>)

単位 mm

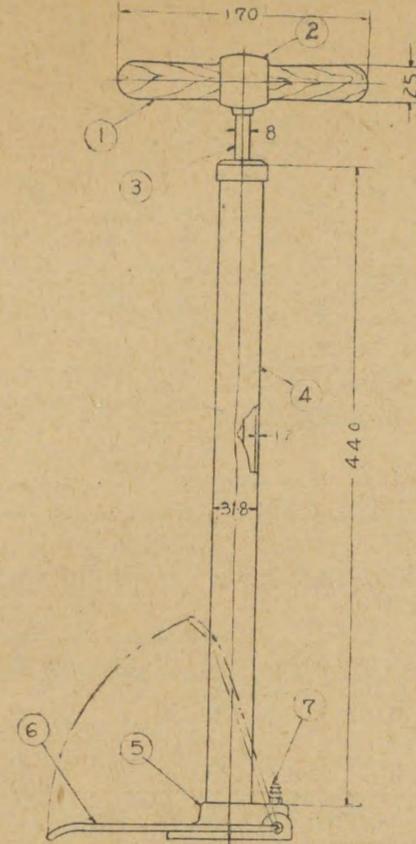


材 料 表

番号	名 称	箇数	材 料
①	ケ ー ス	1	磨 帶 鋼
②	取 付 板(上)	1	磨 鋼 板
③	取 付 板(下)	1	磨 鋼 板
④	門	1	磨 鋼 板
⑤	鍵	1	薄 鋼 板
⑥	小 ね ぢ 4×20	4	鋼 線
⑦	小 ね ぢ 4×6	1	鋼 線

- 備考 1. 内部ノ構造ハ規定セズ  
 2. 番号⑥及⑦ノ小ねぢハ日本標準規格第 101 号小ねぢニ依ル  
 3. 番号④門及⑤鍵ニハ磷酸塩皮膜ヲ施シ其ノ他ノ部分品ニハ塗装ヲ行フモノトス

空 気 ポ ン プ (記号 AP) 単位 mm



材 料 表

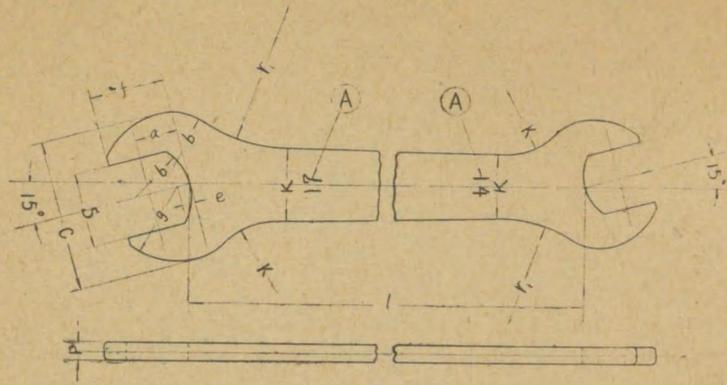
番号	名 称	箇数	材 料
①	ハ ン ド ル	1	木 材
②	ハ ン ド ル 取 付 金 具	1	可 鍛 鑄 鉄
③	棒	1	丸 鋼
④	筒	1	鋼 管
⑤	台	1	可 鍛 鑄 鉄
⑥	足	1	鋼 線
⑦	口 金	1	黄 銅

- 備考 1. 内部構造及台ノ形状寸法ハ規定セズ  
 2. 「ハンドル」取付金具ニ自轉車用ナルコトヲ明記スルモノトス  
 3. ハンドル取付金具、筒、台、足及口金ニハ塗装ヲ行フモノトス

臨時日本標準規格

第 262 号

板 ス パ ナ (記号 PS) 単位 mm



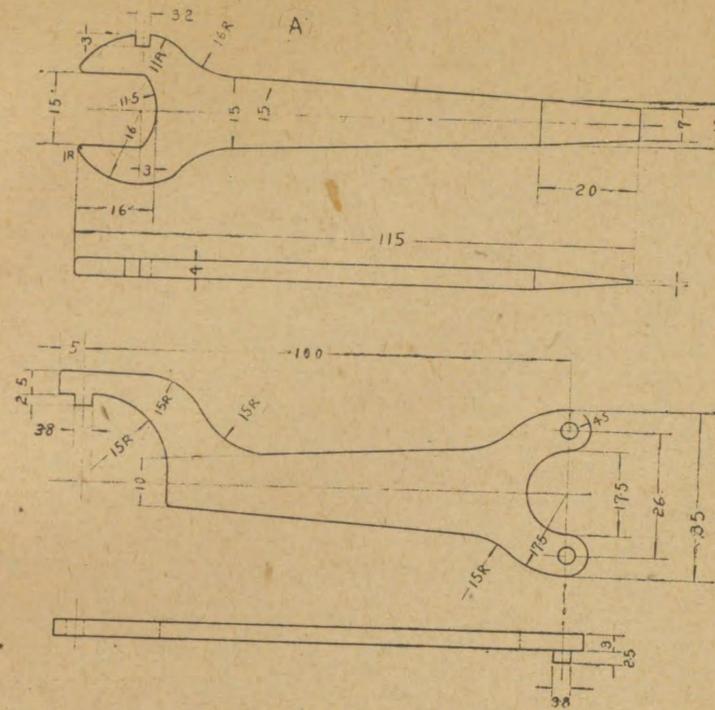
称 呼 (口径)	對應スルねぢ		S		a	b	c	e	f	g	k	r	l	p	重量 kg
	メートル ね	ウイット ウオース ね	最大	最小											
8×9	4	.....	8.2	8.1	5	7	18	2	9	9	9	18	90	3	0.024
	4.5又ハ5	.....	9.2	9.1	5	7	20	2	10	10	10	20			
10×12	5.5又ハ6	.....	10.2	10.1	6	8	22	2	11	11	11	22	100	4	0.049
	7	.....	12.3	12.1	7	10	26	2.5	13	13	14	28			
14×17	8	.....	14.3	14.1	8	11	30	2.5	15	15	15	30	125	4	0.088
	9又ハ10	3/8吋	17.3	17.1	9.5	13	35	3	17	17.5	17	34			

- 備 考
1. 本表中 S ノ寸法ハ日本標準規格第 128 号スパナニ依ル
  2. 材料ハ日本標準規格第 430 号一般構造用圧延鋼材ノ鋼板普通種又ハ第二種ヲ使用スルヲ普通トス
  3. 頭部ニハ適當ニ熱処理ヲ施シ表面ノ硬度ヲ「シヨア」50 以上トスルモノトス
  4. A 部両面ニ称呼ヲ示ス「アラビヤ」数字ヲ図示ノ通刺印スルモノトス
  5. 本表中ノ重量ハ 1 cm<sup>3</sup> ノ鋼ヲ 7.85 g トシテ算出シタルモノニシテ参考ノ為之レヲ示ス
  6. 板「スパナ」ニハ磷酸塩皮膜又ハ之ト同等ノ効力アル防銹塗裝ヲ施スモノトス

臨時日本標準規格

第 262 号

特殊板 ス パ ナ 単位mm



備 考

1. 材料ハ日本標準規格第 430 号一般構造用圧延鋼材ノ鋼板普通種又ハ第二種ヲ使用スルヲ普通トス
2. 頭部ニハ適當ニ熱処理ヲ施シ表面ノ硬度ヲ「シヨア」50 以上トスルモノトス
3. A 部両面ニ称呼ヲ示ス「アラビヤ」数字ヲ図示ノ通刺印スルモノトス
4. 特殊板「スパナ」ニハ磷酸塩皮膜又ハ之ト同等ノ効力アル防銹塗裝ヲ施スモノトス

第1輯及第2輯正誤

第1輯(38)頁「ガス管ノ寸法」ノ項ノ表1,2行及ビ備考5,6,7夫々脱落シタルニ付、下ノ如ク追加ス。

管称呼	外 徑 mm	近似厚 mm	近似内徑 mm	接手ヲ含マザル重量 kg/m
1/8吋	10.5	2.0	6.5	0.419
1/4	13.8	2.3	9.2	0.652

〔備考〕

- ねぢ無シ又ハ接手管無シノ管ヲ要スルトキハ特ニ指定スルモノトス
- 管ノ重量ハ本表ニ示ス重量ヨリ輕キコト10%ヲ超エザルモノトス
- 重量欄ノ數值ハ本表ニ掲グル外径及近似厚ノ管ノ重量ヲ示スモノニシテ1cm<sup>3</sup>ヲ7.85gトシテ計算シ小數點下第四位ヲ四捨五入シ第三位ニ止メタルモノトス

第2輯中ニ次ノ誤植アリシヲ以テ訂正ス

頁	註	誤	正
7	圖ノ下	備	備考
8	表中ノ大サ(口径)欄ノ數字	25 26	26 29
12	規格ノ類別	D	B
13	番号3ノ測定方法中、上ヨリ4及5行目	両端ニテステ	両端ニテ
12 14 15 16	最下欄ノ委員会名	第四部第十二委員会	第四部第十六委員会
17 18 19	最下欄ノ委員会名	第四部第十二委員会	第四部第十六委員会
20	番号7ノ検査事項中ノ右ノ欄上ヨリ2行目	垂直面ニテ	垂直面内ニテ
21	番号欄ノ數字		8
26 27 28 29 30	最下欄ノ委員会名	第四部第十六委員会	第四部第十三委員会
32	上ヨリ2行目	ヲ禁ズ	ヲ行フコトヲ得ズ
32 33	図ノ右肩		單位mm
33	図及(二)中	シヤルビー	シヤルビ
33	製作要項2ノ終リ	方向	方向トス
34	規格名称欄ノ下		本規格ハ時局ニ鑑ミ臨時 的ニ制定シタルモノニシ テ當分ノ内之ニ依ルモノ トス
56	表中管ノ称呼2吋ノ円錐 ねぢ最小欄ノ數字	33	13

JES A 5 (148×210mm)

昭和18年3月30日初版印刷  
昭和18年4月5日初版發行  
(出文協承認 ア 250274 號)  
(3000部)

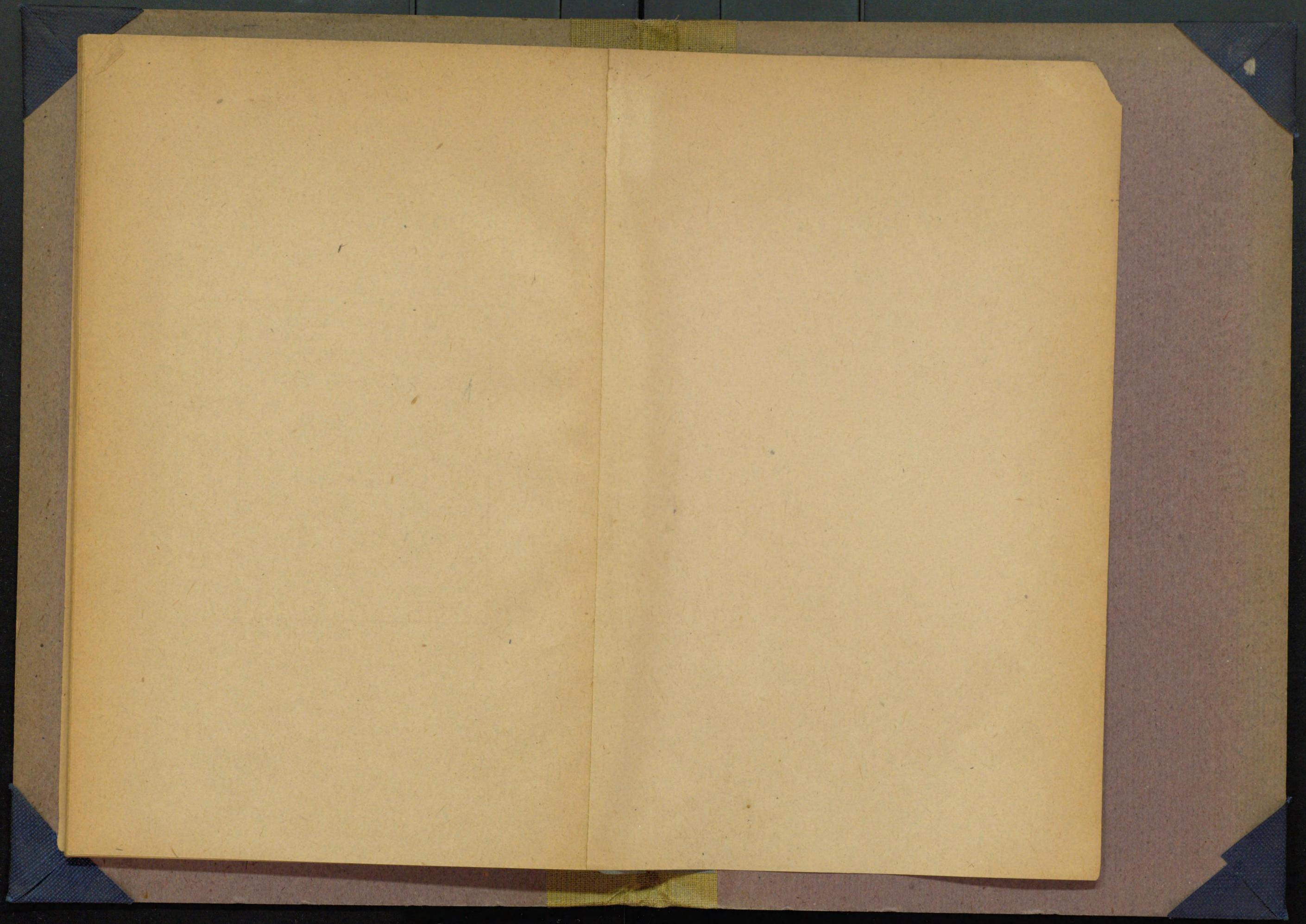
工業品規格統一調査會編

發行兼印刷者  
倉橋藤治郎  
東京市神田區旅籠町三ノ四

發行所  
(會員番號第 210027 號)  
工業調査協會  
東京市神田區旅籠町三ノ四  
電話下谷 283. 4817 番  
振替東京 81898 番

配給元 印刷所  
日本出版配給株式會社 (東京一) 大日本印刷株式會社  
東京市神田區淡路四ノ九 (菊地眞次郎)  
東京市牛込區市谷加賀町  
一丁目十二番地

定價 40 錢



775  
262

1853

775-262



1200501600790

75  
52

×  
複  
写

787